



秋田県

企業立地ガイド

INDUSTRIAL PARKS GUIDE IN AKITA

あきた企業立地サポートガイド

検索



ごあいさつ

秋田県知事 佐竹 敬久



秋田は、豊かな自然環境や生活環境と優秀な人材を有し、産業発展の可能性に満ちあふれています。

私は、この可能性の実現に向けて産業の誘致を県政の最重点施策とし、人材の育成をはじめ優れた環境の産業団地の整備や優遇制度の充実、公設試験研究機関等による研究開発支援施策等の強化などに努めております。

この冊子では、秋田での事業環境を企業の皆様の視点からご紹介しております。ご高覧のうえ本県へのご理解を深めていただければ幸いに存じます。

皆様の事業の拡大・成長に貢献する秋田への立地を心からお待ち申しあげております。

Contents

1p	ごあいさつ
2p	アクセス
3p	最近の立地状況
4p	Aターン制度
5p	秋田県教育
6p	高等教育機関
7p	産業支援施設
8p	産学官連携
9p	豊かな秋田暮らし
10p	成長産業の集積
11p	秋田県の優遇制度
13p	県内市町村の紹介と優遇制度
15p	秋田県の産業団地
30p	サテライトオフィス

企業の声

～秋田進出の理由～

2p	ニプロ株式会社
3p	中国木材株式会社
4p	株式会社ジェイテクトIT開発センター秋田
5p	SCSKニアショアシステムズ株式会社
7p	大橋鉄工秋田株式会社
9p	株式会社NS・コンピュータサービス
11p	株式会社プレステージ・インターナショナル
30p	株式会社シンクワン



アクセス

着々と進む交通アクセス網

秋田新幹線（こまち）、秋田空港、大館能代空港、高速自動車道、秋田港、能代港等の整備が進み、製品の輸送や人の往来が格段に向上しています。日本海側拠点港（国際海上コンテナ）の秋田港には、韓国、中国とを結ぶ国際海上コンテナ定期航路に加え、神戸港発着の国際フィーダー航路（内航航路）が新たに就航した他、苫小牧―秋田―新潟―敦賀を結ぶフェリー航路があります。

【海路】

対岸諸国と結ぶコンテナ船と国内を結ぶフェリー

重要港湾

- 秋田港：コンテナ船・バルク船・フェリー 日本海側拠点港
- 能代港：バルク船 拠点化形成促進港（リサイクル貨物）
- 船川港：バルク船

秋田港の定期フェリー航路

- 苫小牧、秋田、新潟、敦賀／週6便（敦賀までは週1便）

秋田港の

コンテナ定期航路

- 韓国（釜山）航路 週3便
- 中国（青島―大連）航路 週1便
- 中国（天津新港―大連）航路 週1便

※中国航路はいずれも釜山経由便

- 神戸（新潟―富山―ひびき―神戸）航路 週1便



【道路】 全国へ直結

秋田自動車道

【所要時間】

- 秋田市から仙台市まで約3時間
- 秋田市から東京まで約7時間

【鉄道】 東京駅へダイレクト

秋田新幹線（こまち）

【所要時間】

- 秋田駅から東京駅まで最短3時間37分

【空路】 北東北の空の玄関口

秋田空港

- 東京／1日9往復
- 大阪／1日6往復
- 名古屋／1日2往復
- 札幌／1日4往復

【所要時間】

- 秋田空港から東京まで65分、大阪まで90分、名古屋まで85分、札幌まで55分

大館能代空港

- 東京／1日3往復

【所要時間】

- 大館能代空港から東京まで70分



企業の声

～秋田進出の理由～

大館から世界中の人々の「健康でありたい」という願いに応えて ニプロ株式会社

大館工場は1981年に設立されましたが、広大な土地の確保、大館市の協力による高品質で豊富な水を利用できる環境にあったこと、勤勉な気質の人材が多いたることが立地の決め手になりました。当社を代表する商品「ダイアライザ」は、全体の生産数のうち3分の2以上を大館工場で生産しており、大館工場はニプログループにおけるマザー工場となっています。また、今年は大館工場の新工場が稼働を予定しており、更なるダイアライザの増産を計画中です。なお、現在、当社海外工場でトップを務める者は大館工場の在籍経験者です。産業医や看護師も常駐している大館工場ですが、工場内に事業所内保育施設を開園、仕事と子育ての両立を支援することで働きやすい職場環境を整備し、従業員の満足度の向上を図っています。

大館工場が秋田港から海外へ出荷した医療機器の輸出額（2018年）は約103億円となり、初めて100億円を突破しました。秋田港は年々便利になってきており、今後「大館駅インランドデポ」化が実現すれば、益々秋田港の利用が輸出入で活性化すると思います。当社は納期重視であることから、今後の更なる短時間航路の開設についても期待しているところです。



常務取締役 生産事業部長
小林京悦氏



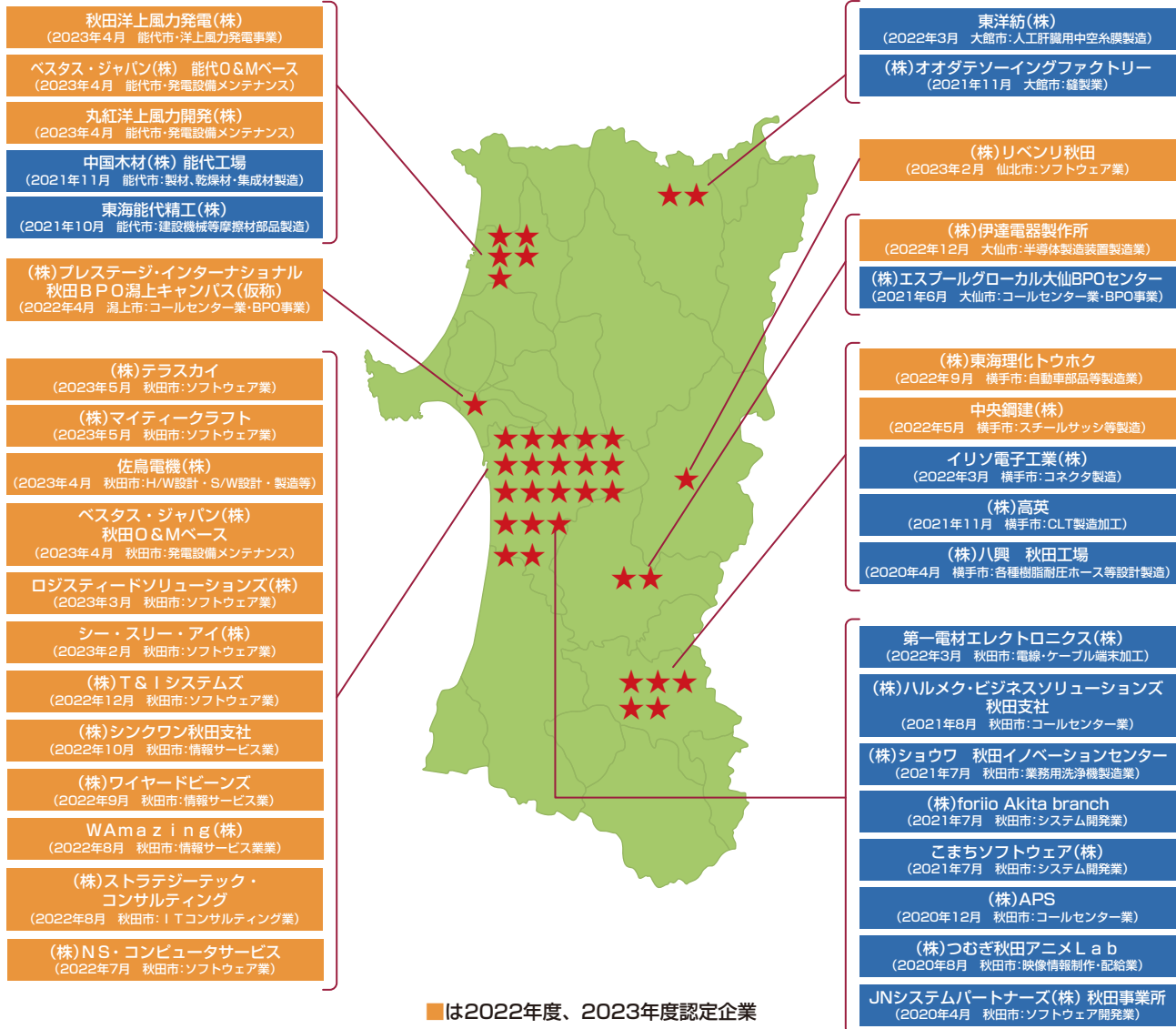
最近の立地状況

BCP対策や優秀な人材を求め、多数の企業が立地

2023年5月末現在の誘致企業数は、386社です。

近年、大手自動車メーカーの一次サプライヤーや自動車業界におけるコネクタ開発のリーディングカンパニーが新規進出するなど成長産業の集積が進んでいるほか、130年の歴史を有する素材サイエンスメーカーの進出なども見られます。こうした今後成長が見込まれる産業分野に加え、DX(デジタルトランスフォーメーション)や地域課題解決に取り組む先進的なベンチャー企業、若者・女性の活躍が期待される企業などの誘致を推進します。

秋田県の誘致企業（2020年度以降）



企業の声

～秋田進出の理由～

東洋一と呼ばれた木都能代の再興への支援

中国木材株式会社



代表取締役社長
堀川 健彦氏

当社は広島県で1953年に創業した木造住宅用構造材メーカーです。

住宅用構造材の梁材や柱材を中心に高品質な乾燥木材・集成材の供給、住宅建築の大工現場作業を削減する住宅用木材のプレカット加工、更に木材加工過程で発生する端材を利用したバイオマス発電事業と木材に係わる総合メーカーです。

住宅用木材製品供給量は業界トップクラスで1年間に全国で建築される木造住宅約40万戸の内、約35%が当社の製品を採用頂いています。

日本林業の最大課題は戦後拡大造林にて植林された木材が伐採期を迎え、活用先がない事です。秋田県では杉の人工林面積が日本一で更に深刻な状況です。

秋田県能代工場ではこの豊富な森林資源を有効活用する為に国産木材専門加工工場の建築に着手しています。

当社が相当量の取扱をする事で、秋田県の豊富な森林資源の有効活用、更にはバイオマス発電所を併設する事で、地域資源電源の供給にも一役を担えると確信しています。

かつて東洋一の木都と呼ばれていた能代市の森林林業・木材産業の再興の支援が出来ればと考えています。



Aターン制度

若年者の採用、Aターン(U・I・Jターン)に潜在力

Aターンとは？

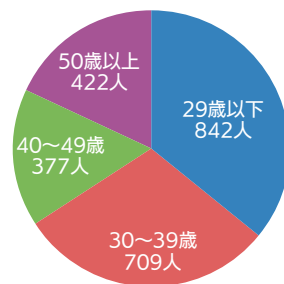
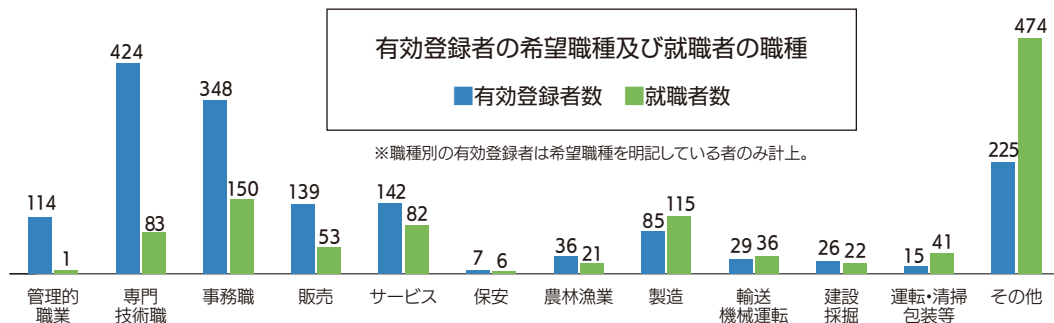
秋田県では「誰もが秋田へ」という願いを込めてオールターン（ALL TURN）の“A”とAKITAの“A”をかけ、Uターン、Iターン、Jターンを総称して「Aターン」と呼んでいます。

● Aターン有効登録者・就職者の状況 2022年度末現在

有効登録者数 2,350人

就職者数 1,084人

有効登録者数の年齢構成



● マッチングイベント「あきたまるごとAターンフェア」

期 日	場 所	会 場
令和5年 7月 1日(土)	東京	東京都立産業貿易センター浜松町館
8月12日(土)	秋田	秋田テルサ
10月22日(日)	東京	東京都立産業貿易センター浜松町館
12月30日(土)	秋田	A N A クラウンプラザホテル秋田
令和6年 2月 3日(土)	東京	東京都立産業貿易センター浜松町館

※詳細はwebサイト「あきた就職ナビ」をご確認ください。



あきた就職ナビ 検索

あきた就職ナビ 求人を行う企業からの応募リクエストが可能！

このサイトには、秋田で働きたい方が多く登録しています。企業側は求人情報の登録や登録者の検索、リクエストなどを行うことができ、採用までのマッチングに係るサポートを受けることができます。



For
企業側

- ①企業情報の管理、提供
- ②求める人材の検索
- ③人材の確保（応募リクエスト制度）
- ④登録者からの求人応募
- ⑤業務の省力化

For
登録者

- ①最新情報の提供
- ②豊富な検索項目
- ③気軽に求人応募
- ④企業からのリクエスト制度
- ⑤応募内容の確認
- ⑥面接交通費助成

企業の声

～秋田進出の理由～

ソフトウェアファースト時代の技術開発を秋田から

株式会社ジェイテクトIT開発センター秋田



代表取締役
小林幸洋氏

カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みとして、電動化、自動運転など、モビリティコンセプトの急速な革新により、企業の競争力はソフトウェアファーストの時代になってきています。自動車、電機、IT等がソフトウェアエンジニアを奪い合う状況の中、トヨタグループのジェイテクト(電動ステアリング製造世界最大手)100%出資会社として、2017年秋に秋田市へ進出いたしました。進出の決め手は、県や市町村がAターン制度に力を入れているという点です。

秋田県のAターン制度の積極的な推進により、首都圏で経験を積んだ秋田県出身の優秀なエンジニアを毎年数名採用できています。その結果、設立当初は15名程度であったエンジニアは、6年目を迎えた現在は60名を超え、ジェイテクトのソフトウェア開発を支えるまでに成長しています。入社したエンジニアの大半は自動車関係以外の異業種からの転職者でしたが、急速な成長を実現出来た背景に、良質な教育を受けた秋田県出身者の素養の高さがあると感じています。

環境の変化もあり、リモートでの開発が標準的になってきた現在では、共同開発を行っているジェイテクトとの距離の壁もあまり感じずに開発が出来るようになってきています。「地球のため、世の中のため、お客様のため」を基本理念に、今後も秋田を拠点に先進技術開発を通じて、社会への貢献を進めていきます。



秋田県の教育

小中学生の学力14回連続トップクラス

秋田県の教育の魅力は、「全国学力・学習状況調査（文部科学省）」で証明された全国トップクラスの学力を支える「学校・家庭・地域」が一体となった恵まれた教育環境にあります。そうした環境の中で、望ましい生活習慣や学習習慣の定着が図られ、豊かな人間性が育まれています。

●全国学力・学習状況調査2022の結果（一部）※公立

項 目	順 位	正答率(%)	
		秋田県	全 国
小学校6年生 国語	全国1位	71	66
小学校6年生 算数	全国4位	66	63
小学校6年生 理科	全国1位	71	63
中学校3年生 国語	全国1位	73	69
中学校3年生 数学	全国6位	54	51
中学校3年生 理科	全国3位	52	49



全国トップクラスのひみつを専門家に聞いてみました！

秋田の学力が高い理由は大きく**3つあります**。1つ目は自分で考えること・対話することを重視した「**探究型授業**」。全国学力・学習状況調査の結果を見ると、秋田の子どもたちは自分の考えを言葉で表現する力をもっていることがわかります。難しい問題にも前向きに取り組んでいます。そのため、成績がよいだけでなく無回答率も低いのです。白紙のまま答案を提出する子どもが少ないということです。それらは秋田で広く行われている「探究型授業」の賜物です。

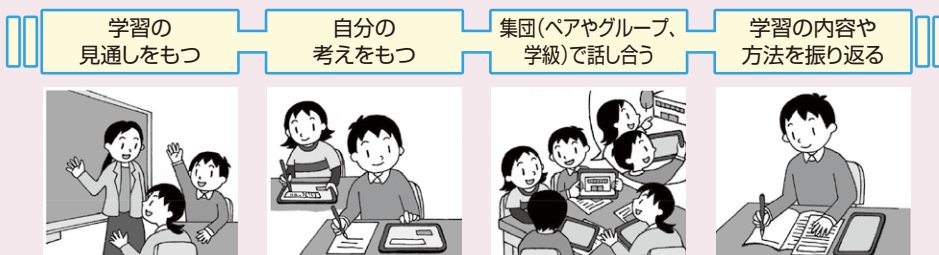
2つ目は「**先生たちの研究の質の高さ**」です。質の高い「探究型授業」を行うため、先生たちは授業の展開の仕方などをどうすべきか、日々手を取り合って熱心に研究を行っています。

そして3つ目が「**学校と家庭・地域の連携の良さ**」です。学校と家庭そして地域が、力を合わせて子どもたちを育てています。先生たちだけでなく、家庭や地域が学校を丁寧に支えているのです。それが、秋田の教育の底力です。



秋田大学
阿部 昇 名誉教授

【秋田の探究型授業の基本プロセス】



秋田の探究型授業は、児童生徒が自ら課題を発見し、話し合いを通して課題を解決していく授業スタイルです。

子どもたちに求められる資質・能力を育成するための授業スタイルとして全国から注目されています。

企業の声

～秋田進出の理由～

できるよ秋田で

SCSKニアショアシステムズ株式会社



秋田開発センター長
福岡喜幸氏

当社は「国内の各地方拠点（岩手県、秋田県、神奈川県、福井県、石川県、宮崎県、大分県、長崎県、鹿児島県、熊本県、沖縄県）」で、SCSKグループ各社が受注したITサービスの一翼を担っています。以前は、首都圏で受注した案件を開発する場合、セキュリティ、ネットワーク回線の問題などで各地方拠点の技術者が長期間現地に出張する必要がありました。現在はSCSKグループ内で高速ネットワーク回線を設置、高いセキュリティを保ちながら、出張することなく「各地方拠点／地元」でソフトウェア開発、保守を行っています。

技術者人材の確保面、教育・育成の面などの各種定量的データ分析と、また、現地視察での評価結果をもとに秋田県に2020年4月に開業しました。開発センターの運営には、自治体との関係性が重要であり、秋田県には設立検討段階から、献身的なサポートをいただいております。

現在も、秋田県から継続的にご支援をいただき、体制構築のため地元志向の高い優秀な新卒学生・技術者の採用を進め、あわせて、「大都市圏の大手企業のエンハンス案件を地場拠点にて安定した体制で長期継続」するSCSKニアショアモデルに賛同いただける地元パートナー企業と連携し、100名体制にすることを目指しています。そして、地方創生・活性化のために地域貢献にも尽力して参ります。



高等教育機関

時代のニーズにあった優れた人材を育成

県内では時代のニーズにあった優れた人材の教育、育成が行われています。

県民は魅力のある職場を求めており、企業の発展を支える人材確保がスムーズに行えます。

1999年4月、21世紀の新産業創造拠点として秋田県立大学が開学しました。生物資源科学部、システム科学技術学部の2学部で構成。教育研究と産学官の連携による創造的な研究開発をめざしており、2002年4月には大学院を開設しました。

システム科学技術学部が立地する本荘・由利地域は先端的な電子精密産業の集積地であり、これらの企業との共同研究を積極的に推進します。

また、2004年4月に開学した国際教養大学では、世界51カ国・地域に広がる203の大学（2023.5.1現在）と提携し、先進的な特色を持った教育が行われています。学生は英語で理解し自分の意見を述べるほか、全員に1年間の留学が義務付けられます。これにより、国際展開を図る企業等で活躍できる資質を持った人材を育成しています。

主な4年制大学

区 分	学 校 名	学 部 名	入学定員(人)
国立大学法人	秋田大学	国際資源学部	120
		教育文化学部	210
		医学部	230
		理工学部	395
公立大学法人	秋田県立大学	システム科学技術学部 (本荘キャンパス)	240
		生物資源科学部 (秋田・大潟キャンパス)	150
	国際教養大学	国際教養学部	175
	秋田公立美術大学	美術学部	100
私立	ノースアジア大学	経済学部	95
		法学部	110
	秋田看護福祉大学	看護学科	50
		医療福祉学科	40
	日本赤十字秋田看護大学	看護学部	100
計			2,015

主な短期大学・IT系専門学校等

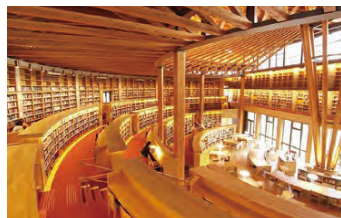
区 分	校 数	入学定員(人)
短期大学等	6	590
IT系専門学校等	4	269
計	10	859



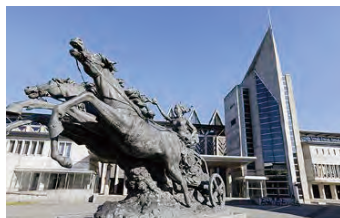
秋田県立大学本荘キャンパス



秋田大学



国際教養大学



秋田公立美術大学

全日制高等学校（県立）

市町村名	学 校 名	入学定員(人)	うち技術系
鹿角市	花輪	140	-
	十和田	70	-
小坂町	小坂	70	35
大館市	大館鳳鳴	210	-
	大館桂桜	210	105
北秋田市	大館国際情報学院	150	-
	秋田北鷹	210	70
能代市	能代	210	-
	能代松陽	185	-
	能代科学技術	175	175
五城目町	五城目	80	-
男鹿市	男鹿海洋	105	70
	男鹿工業	105	105
潟上市	秋田西	175	-
	金足農業	175	175
秋田市	秋田	275	-
	秋田北	228	-
	秋田南	228	-
	秋田中央	210	-
	新屋	160	-
	秋田工業	210	210
	秋田商業	240	-
	御所野学院	80	-
	本荘	210	-
由利本荘市	由利	175	-
	由利工業	140	140
	矢島	60	-
	西目	140	140
にかほ市	仁賀保	105	-
大仙市	西仙北	60	-
	大曲農業 ※	210	175
	大曲	195	-
仙北市	大曲工業	140	140
	角館	200	-
美郷町	六郷	105	-
横手市	横手	210	-
	横手城南	160	-
	横手清陵学院	150	55
	平成	105	-
	雄物川	80	-
	増田	115	115
湯沢市	湯沢	175	-
	湯沢翔北 ※	220	70
羽後町	羽後	70	-
計		6,926	1,780

※分校を含む



産業支援施設（公設試験研究機関）

テクノロジーゾーン

立地環境に加え高度な研究施設、柔軟な連携体制が企業をバックアップします。
技術イノベーション、先進プロセス開発、素形材開発、電子光応用開発、先端機能素子開発などのお手伝いや支援を行います。

秋田県産業技術センター（秋田市）

秋田県産業技術センターは、秋田県の産業活性化を技術面からリードし、サポートする「技術のシンクタンク」です。

これまで蓄積してきた研究成果や研究員の専門知識、企業ニーズを踏まえ整備した研究開発機器を活用し、共同研究や技術相談、人材育成等の事業を通じて、企業現場の課題に対するソリューションの提供から、秋田の強みを生かした戦略的な技術・製品開発を企業とともにを行い、企業の「ものづくり力」の強化と付加価値の向上に貢献します。



秋田県総合食品研究センター（秋田市）



本県の食品産業を取り巻く様々な課題や少子高齢化における未病対策等の社会ニーズに応えるための研究や技術開発を推進し、得られた成果を県内企業等に移転することにより、豊かで健康な社会に貢献する「社会実装」を実践します。

産業技術センターのミッション

- 秋田のものづくり企業の持続的な発展のため「技術ソリューションを提供するハブ機関」を目指しています。また「人と人」「技術と技術」を繋ぎ、企業価値の向上を支援しています。実施に当たり、次の4つの重点的な取組を推進しています。

1 コア技術の高度化

- 県の成長分野に資する先導的な技術開発を通してコア技術を高度化します。

2 共同研究

- 県内外の企業や大学等の研究機関と共同研究を積極的に行います。

3 人材育成

- 設計技術者向けの実践型の研修を通じて、県内企業の人材育成を支援します。

4 技術研究会活動

- 10団体ある技術研究会の活動を県内外の企業や大学等の研究機関と行いながら、研究会と研究会を繋ぎ、人と人の出会いの場を提供し、人的交流を促進します。

- センターのミッションを達成するため、次の3つの事業を実施しています。

1 技術コネクターハブ強化事業

- 研究員の企業訪問等により産業技術センターの保有技術を積極的に売り込むとともに、人や技術・設備、今までに培った県外企業・研究機関とのコネクションを提供することで、企業間連携を促進します。

2 研究推進費（コア技術創出事業）

- 地域の独創性を高め持続可能な産業競争力を維持し、将来的なニーズに即応できるコア技術を蓄えることで、世界に通用する企業を育成するための研究開発を行います。

3 産業基盤強化事業

- 研究推進費で得られたコア技術を高度化し、秋田県が向かわべき産業として設定している5つの成長分野（自動車・航空機・新エネルギー・医療福祉機器・ICT）における事業化を目指すとともに、これらの技術を担う県内企業の人材育成を図ります。

企業の声

～秋田進出の理由～

日本のものづくりを支える「メイド・イン・アキタ」

大橋鉄工秋田株式会社



代表取締役社長
大橋雅史氏

弊社で製造している「パーキングロット」は、電気自動車用のeアクスルにも搭載されている、車両を確実に停車させるための「重要保安部品」です。

自動車の電動化に伴う車両の重量化が進み、パーキングロットにはますますの強度が求められます。秋田県産業技術センターと新たな硬化加工技術の共同研究に取り組み、中小企業庁の「戦略的基盤技術高度化支援事業」に採択されました。

2022年には事業を拡大し、型治具部品の販売拡大、新規部品のアプライチューブの生産にも取り組んでおります。

秋田県に立地した理由としては、災害などの不測の事態に備えてのBCP対策強化に適した場所であること、愛知県との交通手段が複数あるため緊急支援も効率よく迅速に行えることがあげられます。

今後も秋田県の有望な人材を採用し、ゆくゆくは100人規模の会社に成長させ、「メイド・イン・アキタ」による高品質な日本のものづくりを秋田から世界へ発信できる努力を積み重ねて参ります。

企業の皆様に開かれた施設

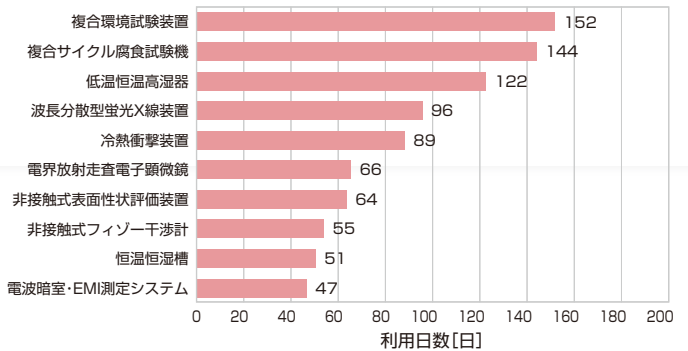
蓄積した研究成果や専門的知識、設備を活用し、企業価値の向上や生産性を高めるための解決策を含めた総合的な支援を行っている、企業の皆様に開かれた施設です。

また、県内企業をはじめ外部の方が品質管理、分析評価、加工等に使用できる約400の設備機器を所有し、広く利用していただいています。

●安価で希少な設備群（一例です。）

機器名称	使用料(1時間)
非接触三次元デジタイザー	1,990円
3D鋳型積層造形装置	4,950円
3次元X線CTシステム	2,850円
ハイエンド3Dプリンターシステム	8,850円
万能材料試験機	2,460円
超高分解能電界放出形走査電子顕微鏡	5,490円
高速引張試験機	2,410円
落錘衝撃試験機	1,470円
超臨界発泡射出成形機	3,040円
複合材硬化成形用オートクレーブ	1,470円

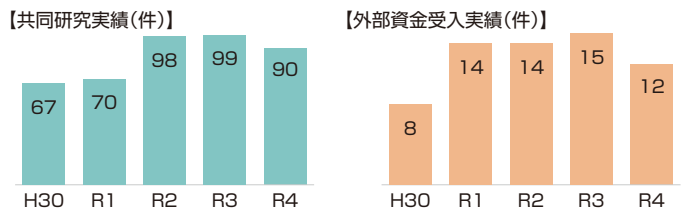
●利用頻度の高い設備群



●豊富な実績

共同研究では、企業等と課題に対し、連携し研究を行っています。これにより、開発担当者の技術的な人材育成や、単独開発に比べ短期間で成果獲得を可能とします。

最近では、90件の共同研究の実施があるほか、国等の研究開発型競争的資金獲得のため応募し、12件採択されています。



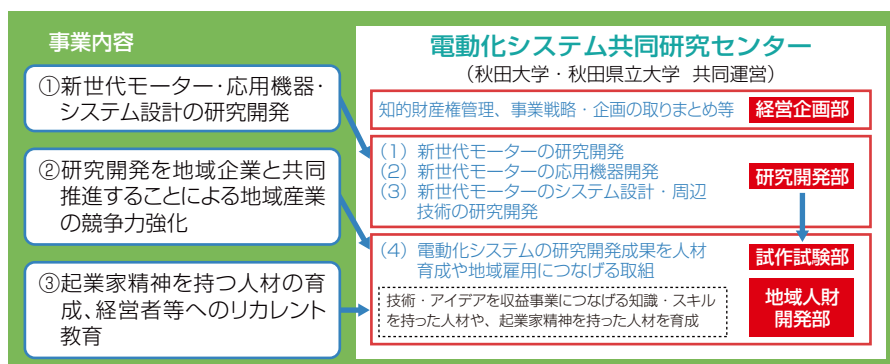
産学官連携

産学官が連携して研究に取り組む土壌

県内では、企業ニーズと大学・公設試験機関研究シーズのマッチングや事業化に向けた共同研究を実施しています。秋田県関係機関一丸となり県内企業の技術支援を行います。

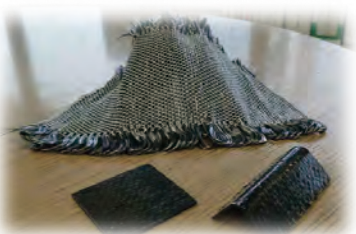
電動化システム共同研究センターの設立 (秋田大学・秋田県立大学 共同運営)

- 秋田県「小型軽量電動化システムの研究開発による産業創生」プロジェクトの一環として2021年4月設立。
- 航空機の電動化等を見据えた新世代モーターの研究開発を軸にプロジェクトを推進。
- ◇秋田県内企業の革新的固有技術を起点とした産学官共同による電動化システムの研究開発拠点
- ◇企業・大学・学生の起業家精神を喚起する産業人材の育成を推進



複合材部品の低コスト製造技術の確立

- 秋田大学の技術シーズを活用
- 秋田複合材新成形法技術研究組合が研究開発
- ◇炭素繊維を用いた、IHによるバギング成形法等の研究開発
- ◇電気容量に着目した接着行程モニタリング・接着品質非破壊検査や、現場用ラマン分光装置の実用化に向けた研究開発 等



複合材の低コスト製造技術開発



豊かな秋田暮らし

地域の絆が育む豊かな暮らし

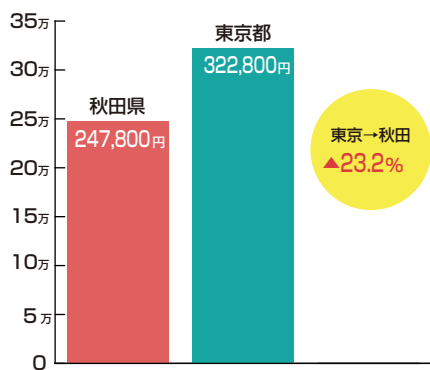
高質な田舎。

のびのびとした環境が持ち味の秋田県。全国的にもトップクラスの安全で安心な、暮らしやすい環境です。食べ物のおいしさ、物価の安さ、自然の素晴らしさなど、日々の贅沢を感じられます。

統計からみる秋田県の安全・安心

消費支出

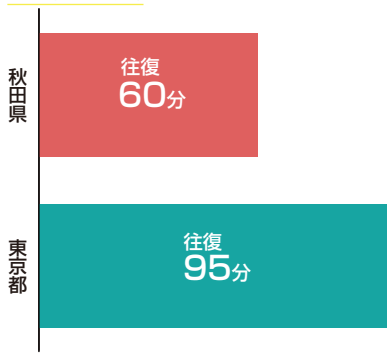
1世帯当たり1か月間の消費支出
(2人以上の世帯)



出典: 「統計でみる都道府県のすがた 2023」(総務省統計局)

通勤・通学時間

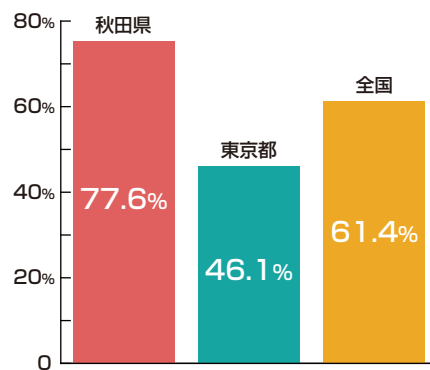
1日当たりの通勤・通学時間(10歳以上の「通勤・通学」をしている人、平日の平均)は東京都に比べて
30分以上短く、満員電車によるストレスもありません。



出典: 「令和3年社会生活基本調査から分かる47都道府県ランキング」(総務省統計局)

持ち家住宅率

宅地価格も安く、全国No.1の持ち家率となっています。



出典: 「令和2年国勢調査」総務省統計局

子育ても安心です！ (子育て家庭への経済的支援は全国トップレベル)

●福祉医療制度

一定の所得制限のもと、医療機関等の窓口で支払う医療費の自己負担分を助成しています。

【全額助成】0歳児と市町村民税所得割非課税世帯の子ども(中学生まで)

【半額助成】上記に該当しない子ども(中学生まで)

※1医療機関1ヵ月あたりの自己負担額の上限は1,000円

●すこやか子育て支援事業

一定の所得制限のもと、子どもの年齢や出生順位、利用施設を問わず、保育料の2分の1又は4分の1を助成します。また、国制度で免除にならない3歳から就学前までの子どもの副食費の2分の1又は4分の1を所得制限なしで助成します。さらに、次に該当する場合に全額又は2分の1を助成します。

※出生時に県外に住んでいた場合も適用

【2016年4月2日以降に第3子以降が生まれた場合】……………第2子以降の保育料及び副食費を全額助成

【2018年4月2日以降に第2子以降が生まれた場合】……………第2子以降の保育料及び副食費を全額助成

【2018年4月2日以降に高額所得世帯に第3子以降が生まれた場合】……………第2子以降の保育料を2分の1助成

◎どちらの制度・事業とも、市町村によっては助成内容の拡大や所得制限の撤廃など、独自の対応を行っている場合があります。



こんなに違う！ 保育園の入りやすさ

秋田は東京に比べて**3倍！**

保育園に入りやすいです。

※待機児童率 秋田県 0.03%
東京都 0.09%



出典: 厚生労働省子ども家庭局
「保育所等関連状況とりまとめ
(2022年4月1日)」から秋田県が算出

企業の声

～秋田進出の理由～

次世代メーター開発の体制強化に向け 初の東北拠点設立

株式会社NS・コンピュータサービス



取締役本部長
細川卓哉氏

当社は、「2輪車用メーター」「ヘッドアップディスプレイ」で世界トップシェアを誇る、日本精機グループの電算部門を分社化し設立いたしました。品質要件の厳しい業界で培った技術をもとに、車載メーターのソフトウェア開発事業を推進しております。自動車業界においては、自動運転やADAS(先進運転支援システム)などの技術革新が急速に進み、組み込みソフトウェアの需要が高まっています。当社としても、CASE時代を担う人材の確保・体制強化が重要な経営課題と認識しています。

秋田県は小中学生の学力が全国トップレベル、各大学もIT人材の育成を強化していることから、優秀な人材の確保を期待し、拠点開設を決めました。また、秋田県と当社の本社がある新潟県は同じ日本海側に面しており、近い地域性を持つため、長期的な視野での事業戦略が可能と考えております。Aターン人材の採用や、新卒者採用による人材確保を進め、秋田県・東北地域の活性化の一助となるよう、努力してまいります。



成長産業の集積

医療・福祉、輸送機関連企業などが集積

秋田県は将来にわたって成長が見込まれる医療・福祉、輸送機関連分野などへの参入や挑戦を後押しし、県内産業の持続的発展や魅力ある雇用の場づくりに努めています。

近年は、化成・バイオ・医薬などの高機能製品の開発・製造を行う大手メーカーや、自動車用部品の開発・製造のリーディングカンパニーが県内に新規進出するなど、成長産業の集積が進んでいます。

医療・福祉、輸送機関連企業の集積の状況

輸送機関連企業(106社)

「秋田輸送機関連企業ガイドブック」より

●素材・材料

- 秋田シンクソリューションズ株式会社【秋田市】 ●三菱マテリアル電子化成株式会社【秋田市】
- 三和精鋼株式会社【にかほ市】

●鋳造・鍛造・ダイカスト

- 株式会社鋳造【秋田市】 ●株式会社機械製作所マテックス事業部【秋田市】
- 秋木製鋼株式会社【能代市】 ●株式会社クラウン精密 秋田工場【北秋田市】
- 山崎ダイカスト株式会社【美郷町】

●機械加工

- タリシシ機工機製造部【秋田市】 ●株式会社製作【秋田市】
- 株式会社コーポレーション【秋田市】 ●アキモク機工機【能代市】
- 秋田運業工業株式会社【横手市】 ●株式会社アルファ精密【横手市】
- 岡谷セイケン株式会社【秋田市】 ●株式会社クツザワ【横手市】
- 株式会社トッパ技術【横手市】 ●日発精密工業株式会社【横手市】
- 株式会社森井【横手市】 ●株式会社製作所秋田工場【横手市】
- 戸田機工機【大館市】 ●株式会社モリセイ秋田工場【男鹿市】
- 株式会社青山精工【鹿角市】 ●株式会社鹿角コネクタ【鹿角市】
- 株式会社美豊【由利本荘市】
- 山本精機株式会社【湯沢市】
- 秋田上田工業株式会社【大仙市】
- 小松ばね工業株式会社秋田工場【大仙市】
- 株式会社ルミナ【大仙市】 ●株式会社エスケー【大仙市】
- 秋田青木精機株式会社【北秋田市】 ●秋田日産スプリング株式会社【北秋田市】
- 株式会社伊藤精工【にかほ市】 ●株式会社角幸和精機【にかほ市】
- ダイキョー精機株式会社【にかほ市】 ●ダイワ工業株式会社【にかほ市】
- 株式会社長沼製作所【にかほ市】 ●丸大機工機【にかほ市】
- 株式会社成立 田沢通工場【仙北市】 ●株式会社スキ部品秋田【井川町】
- 株式会社シマツ【美郷町】 ●日立Astemo秋田美郷工場【美郷町】
- 株式会社東洋リール秋田工場【羽後町】

●表面処理

- 株式会社太平化成工業株式会社【秋田市】 ●株式会社リソテック【鹿角市】
- 株式会社東電化学工業株式会社【大仙市】 ●秋田化学工業株式会社【にかほ市】

●プレス・製缶・板金

- ユーティエーケー工業株式会社【秋田市】 ●大橋鉄工機株式会社【横手市】
- MEP株式会社【大仙市】 ●東京第一機【大仙市】
- 株式会社秋田マシナリー【にかほ市】 ●株式会社カミテ【小坂町】

●樹脂・ゴム製品

- オロテックス秋田株式会社【横手市】 ●株式会社川合製作所【横手市】
- 株式会社陸特特殊金属工業株式会社樹脂事業部【横手市】
- 株式会社東北日本電産サンキョー株式会社【由利本荘市】
- 株式会社フルマール【大仙市】 ●秋田山下工業株式会社【小坂町】
- AOS株式会社【三種町】 ●株式会社アルス【八峰町】
- 協同ゴム工業株式会社秋田工場【美郷町】

●電気・電子部品

- Tianma Japan株式会社秋田工場【秋田市】
- 株式会社ホクシンエレクトロニクス【秋田市】
- 住銘テック株式会社能代工場【能代市】 ●東北部品株式会社秋田工場【能代市】
- 横手精工機【横手市】 ●株式会社小川電機製作所【大館市】
- 株式会社秋田光輪センター【大館市】 ●株式会社秋田電子工業【男鹿市】
- 株式会社秋田新電元【由利本荘市】
- アルファエレクトロニクス株式会社秋田工場【由利本荘市】
- 由利工業株式会社【由利本荘市】 ●株式会社五洋電子【湯沢市】
- ミネベアミツミ株式会社秋田事業所【湯沢市】 ●羽後電子株式会社【にかほ市】
- ササキパーツ株式会社【にかほ市】 ●株式会社角館芝浦電子【仙北市】
- 秋田指月株式会社【羽後町】 ●秋田電装株式会社【羽後町】

●ソフトウェア

- エイティケイ富士システム株式会社【秋田市】

●組立

- 株式会社アスター【横手市】 ●株式会社ヴァレオジャパン【横手市】
- JUKI産機テクノロジー株式会社【横手市】 ●比内時計工業株式会社【大館市】
- ジョイタム株式会社【鹿角市】 ●山口電機工業株式会社秋田工場【鹿角市】
- 十和田オートディオ株式会社【小坂町】

●金型・治工具

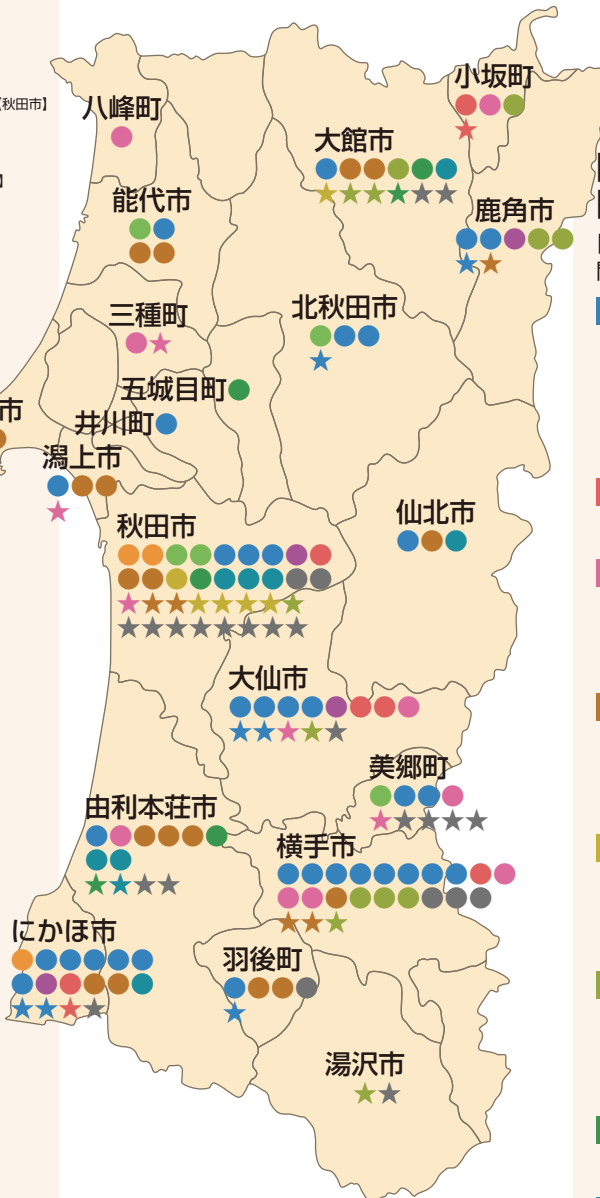
- 株式会社池田木型製作所【秋田市】 ●戸田精工機【大館市】
- 小林工業株式会社【由利本荘市】 ●株式会社秋田モールド【五城目町】

●設備・装置

- 株式会社五十鈴製作所秋田工場【秋田市】 ●千秋技術研究所秋田事業所【秋田市】
- 日本精機株式会社【秋田市】 ●東光鉄工機【大館市】
- 秋田精工機【由利本荘市】 ●株式会社三栄機械【由利本荘市】
- 精進工業株式会社【にかほ市】 ●インスベック株式会社【仙北市】

●その他

- 株式会社熊谷機械設計【秋田市】 ●株式会社マツザワ【秋田市】
- 株式会社アイハラ【横手市】 ●株式会社西山製作所秋田工場【横手市】
- 株式会社Nui Tec Corporation【横手市】 ●協和精工機【羽後町】



医療福祉ヘルスケア関連企業(52社)

「秋田県医療福祉ヘルスケア関連企業ガイドブック」より

★機械加工

- ★株式会社東洋ドリル【羽後町】
- ★株式会社青山精工【鹿角市】
- ★株式会社秋田ルミナ【大仙市】
- ★株式会社白崎製作所【北秋田市】
- ★株式会社共進【にかほ市】
- ★丸大機工機【にかほ市】
- ★小松ばね工業株式会社秋田工場【大仙市】

★プレス・製缶・板金

- ★株式会社協和工業【にかほ市】
- ★株式会社カミテ【小坂町】

★樹脂・ゴム製品

- ★株式会社秋田住友ベーク株式会社【秋田市】
- ★株式会社フルマール【大仙市】
- ★AOS株式会社【三種町】
- ★株式会社レジーナ【美郷町】
- ★株式会社フカイ工業株式会社あきた工場【湯沢市】

★電気・電子部品

- ★株式会社秋田テクノデザイン【秋田市】
- ★株式会社アクトラス【横手市】
- ★横手精工機【横手市】
- ★株式会社鹿角エヌ・シー・エル株式会社【鹿角市】
- ★株式会社東北フジクラ【秋田市】

★ソフトウェア

- ★株式会社秋田技術センター【秋田市】
- ★株式会社シンクソリューションズ【秋田市】
- ★株式会社ゼロニウム【秋田市】
- ★山ニシステムサービス株式会社【秋田市】
- ★東光コンピュータ・サービス株式会社【大館市】

★組立

- ★株式会社ホクシンエレクトロニクス【秋田市】
- ★JUKI産機テクノロジー株式会社【横手市】
- ★株式会社タニタ【大仙市】
- ★株式会社秋田エフエム【湯沢市】
- ★比内時計工業株式会社【大館市】
- ★エヌビーエス株式会社【大館市】

★金型・治工具

- ★東光鉄工機 精密事業部【大館市】
- ★小林工業株式会社【由利本荘市】

★設備・装置

- ★株式会社三栄機械【由利本荘市】

★その他

- ★秋田基準環境株式会社【秋田市】
- ★株式会社アルフレックスファインケミカル株式会社【秋田市】
- ★株式会社セルズベクト株式会社【秋田市】
- ★株式会社みらい工房【秋田市】
- ★株式会社ニプロ大館工場【大館市】
- ★株式会社ニプロファーマ大館工場【大館市】
- ★秋田医療福祉株式会社【由利本荘市】
- ★株式会社ナガイ白衣工業株式会社【大仙市】
- ★秋田未来株式会社【にかほ市】
- ★株式会社アルファードダイヤモンド工業株式会社秋田事業所【美郷町】
- ★株式会社秋田光学製作所【美郷町】
- ★株式会社セカンドデザイン【美郷町】
- ★株式会社メカテックス【由利本荘市】
- ★株式会社秋田医科器械店【秋田市】
- ★株式会社アルファシステム【秋田市】
- ★株式会社エドモンド・オブティクス・ジャパン株式会社【湯沢市】
- ★株式会社サノ【秋田市】
- ★株式会社南部医理科 秋田営業所【秋田市】
- ★株式会社ヤマダフーズ【美郷町】



秋田県の優遇制度

全国トップクラスの優遇制度

秋田県及び県内市町村は全国トップクラスの優遇制度で立地企業を支援します。

1 補助制度

◆あきた企業立地促進助成事業補助金

県内への工場立地や施設整備のための設備投資を支援します。

①設備投資支援型

対 象 業 種	対 象 企 業					※資本金（出資額）1千万円以上（ただし県の誘致認定を受けた企業は除く。）	
製 造 業	日本標準産業分類表に掲げる大分類項目Eの製造業など（秋田県クリーンエネルギー産業振興課が別に定める「環境・エネルギー型、資源素材型企業」を含む）を事業とする企業						
情報通信関連型	コールセンター（インバウンド業務）、データセンター、マネジメント・サービス・プロバイダ、ソフトウェア業、デジタルコンテンツ業などを事業とする企業						
研究開発型	製造業を営む企業が行う物品の製造又は加工に係る基礎研究、応用研究若しくは開発研究の事業であって、研究開発専門の部門を設置し、専従研究員を雇用して事業を行う企業						
補 助 条 件						人材育成に対する補助	交付限度額
投資額：3億円以上（土地代除く）（※1） 雇 用：新規(増加)常用雇用者数10人以上（※2） 【研究開発型企業又は本社機能等の移転等を行う企業は5人以上】						重点分野（※3）事業の 人材育成に要する経費の1／2 限度額25万円／人	5億円 （要件に応じた 限度額の加算あり）
国の賃上げ促進税制の適用を受ける場合は雇用人数の緩和があります 中小企業 賃上げ1.5%以上 10人→8人以上、賃上げ2.5%以上 10人→6人以上 大企業 賃上げ3.0%以上 10人→8人以上						○交付限度額 ・技術者派遣型250万円 ・指導者招へい型50万円	
補 助 率	主 な 加 算 要 件 （※3）						
10%	製 造 業					新規常用雇用者のうち 35歳未満の女性が 5割以上	
	地域未来投資促進法に 基づく基本計画に定めた業種（※4）	環境・エネルギー 資源素材分野	新規常用雇用者数 50人以上	研究開発型 企業			
	+5%		+5%	+5%	+5%		

※1 投資要件…県内への新たな工場等の設置もしくは工場等の増設を伴う投資が対象となります。

※2 申込（申請書提出）から操業開始後1年以内に達成する必要があります。

※3 重点分野…自動車・航空機関連分野、新エネルギー関連分野、医療・医薬品関連分野、食品加工関連分野、その他県内不足分野

※4 地域未来投資促進法の基本計画に定めた業種…県及び市町村が策定した基本計画に定めた促進区域における地域特性の分野に属する業種

②事業集約支援型

対象業種	補助要件	補助内容
製造業	県内に工場等を有する企業が、県外で実施している事業を、県内に集約する事業 経費：事業集約に伴う経費1,000万円以上	対象経費 生産設備の新規取得費（更新を除く）（※5）・輸送費・設置費、建物・付属設備の改修又は改築経費、一般設備の取得費・輸送費・設置費
製造業関連サービス業	雇用：新規（増加）常用雇用者数2人以上（※2）	補助率 20% 補助上限 2,000万円

※5 生産設備の新規取得費…R7.3.31までの申請が適用となります。

◆情報関連産業立地促進事業費補助金

補助対象者	補助要件	補助率・補助金の額	補助限度額
情報関連事業を営む次の企業 ①県内に新たに本社を設置する中小企業 ②新たに誘致企業認定を受け県内に拠点を構える企業等 ※情報関連事業：ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業、インターネット付随サービス業、映像情報制作・配給業	操業開始日以後1年以内に新規常用雇用の情報関連技術者が5人以上に増加し、3年を経過するまで継続してその人数以上であること。	①建物・機械設備等の賃借料：20% ②通信回線使用料：20% ③新規常用雇用者の人材育成費：50万円/人・年 ※支給期間は3年間	年間：3,000万円 ※①と②の合計が③を超えないこと

企業の声

～秋田進出の理由～



代表取締役
玉上進一氏

地域とともに歩む

株式会社プレスステージ・インターナショナル

当社は1986年の創業以来、「エンドユーザー（消費者）のお困りごとを解決する」というコンセプトのもと、社会や時代とともに多様に変化していく不便さや困ったことに対し、丁寧に耳を傾け、寄り添い、解決に導く事業を展開しております。

当社グループの行うBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）事業は、クライアント企業に対して、単に業務代行のサービスを提供するにとどまらず、クライアント企業の企業価値向上とそのお客様であるエンドユーザーの顧客満足度の向上に貢献するためのものであり、コミュニケーション能力やスピーディーな状況把握力、気配りや心配りといったホスピタリティを持った人材の登用が肝となります。

雇用や人口など、当社と自治体、ともに抱える課題の解決に向け一緒に歩める地域であると2003年に秋田市に初めてBPO拠点を開設して以来、現在までに横手市、にかほ市と県内に3拠点を開設してきました。そして、2026年には潟上市に県内4つ目となるBPO拠点の開設も予定しております。

今後も秋田県に根差す企業として、事業の発展だけでなく、地域の発展に尽力してまいります。

◆はばたく中小企業投資促進事業補助金

中小企業者の県内への工場立地や施設整備のための設備投資を支援します。

対 象 業 種	対 象 企 業
「あきた企業立地促進助成事業補助金」 ①設備投資支援型と同様	「あきた企業立地促進助成事業補助金」①設備投資支援型と同様の企業
流通関連型	道路貨物運送業、水運業、航空運輸業、倉庫業、卸売業等（県を越えた広域物流ネットワークを構築する企業）（※6）

補 助 要 件	人 材 育 成 に 対 す る 補 助	交付限度額
投資額：1億円以上3億円未満（土地代除く）（※1） ただし、環境・エネルギー型（電気業、ガス業及び熱供給事業等を行う企業を除く）企業の場合、3,000万円以上3億円未満 雇 用：新規（増加）常用雇用者数 5人以上（※2） 〔・従業員数100人以下の環境・エネルギー型企业〕 〔・併せて本社機能等の移転を行う企業 2人以上〕 国の質上げ促進税制の適用を受ける場合は雇用人数の緩和があります 賃上げ1.5%以上 5人→4人以上 賃上げ2.5%以上 5人→3人以上 （※みなし大企業の場合は、賃上げ3.0%以上 5人→4人以上）	重点分野（※3）事業の 人材育成に要する経費の1/2 限度額25万円/人 ○交付限度額 ・技術者派遣型250万円 ・指導者招へい型50万円	3,000万円

補 助 率	加 算 要 件
10%	製 造 業
	地域未来投資促進法に 基づく基本計画に定めた 業種
	環境・エネルギー 資源素材 分野
10%	新規常用 雇用者数 30人以上
	生産工程等において 第4次産業革命分野 (IoT・AI・ロボット等)を活用（※7）
	研究開発型 企業
10%	+5%
	+5%
	+5%
10%	新規常用雇用者のうち 35歳未満の女性が 5割以上
	+5%
	+5%

※6 企業自らが倉庫、配送センター、流通加工場等を建設し、企業自ら流通業務を行い、その区域が他の県域にわたる事業を対象とします。
※7 第4次産業革命分野（IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等）…複数の機械等がネットワーク環境に接続され、そこから収集される各種の情報・データ（ビッグデータ）を活用して、
①監視、②保守、③制御、④分析のうち、いずれか1つ以上を行い、AIやロボットを活用するものを対象とします。

◆本社機能等移転促進事業補助金

企業の本社機能等の移転において、県内への移転等に要する経費を助成し、秋田での事業の拡大や、多様で安定的な雇用の創出を支援します。

対 象 業 種	補 助 要 件	補 助 内 容
県内に本社機能等を移転し、 本店登記する企業 (本店登記については、登記を行 わない場合でも内容により認めら れる場合があります。)	新規または移転による増加常用雇用者数2人以上 (役員も含む) ※本社機能等…全社的な事業活動を統括する管理 業務部門、調査・企画部門、情報処理部門、研 究開発部門、国際事業部門及び研究所、研修所	対象経費 建物及び付属設備、生産設備、一般設備、従業員の転居等 に要する費用、新規常用雇用者の初年度人件費、移転に要 する事務経費 補助率 40% ※新規常用雇用者の給与が首都圏と同等の場合 50% 補助上限 4,000万円

◎本社機能等移転に併せて設備投資を行う場合の助成制度

本社機能等移転と併せて設備投資を行う場合、「あきた企業立地促進助成事業補助金」及び「はばたく中小企業投資促進事業補助金」の雇用要件を緩和する
ほか、補助率を加算します。

補 助 金 名 称	雇 用 要 件 の 緩 和		補 助 率 の 特 別 加 算
	通 常 申 請	併 用 申 請	
あきた企業立地促進助成事業補助金（設備投資支援型）	10人以上	5人以上	+5%
はばたく中小企業投資促進事業補助金	5人以上	2人以上	

2 優遇制度

◆秋田県税の減免制度

地区(域) 区分	適用区域・市町村 (過疎地域は、旧市町村地域が適用区域となります)	適 用 基 準	措 置 内 容	適 用 期 間
過疎地域	秋田市(旧河辺町)、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、湯上市(旧昭和町、旧飯田川町)、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、小坂町、上小阿仁村、藤里町、三種町、八峰町、五城目町、八郎潟町、井川町、美郷町、羽後町、東成瀬村	設備の取得等※8 固定資産取得価額 要件※9 ・500万円以上	課税免除 ・不動産取得税※10 ・固定資産税(県※11) ・事業税	固定資産税、 事業税 ・3年間 不動産取得税 ・その都度

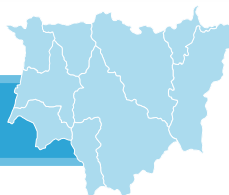
※8 取得、製作、建設をいい、建物と附属設備の増築、改築、修繕又は模様替の工事による取得建設を含みます。(資本金の額等が5,000万円以上の場合は新増設のみ。)
※9 業種及び資本金の額等により固定資産取得価額要件が異なります。
※10 不動産取得税の課税免除対象となる土地は、課税免除対象建物の垂直投影部分に限られます。
※11 固定資産税は、規定額（立地する市町村により異なる）を超えた部分が県税として課税されます。



県内市町村の紹介と優遇制度

県内市町村の優遇制度等を紹介します。

県北エリア



能代市

能代港及び秋田自動車道のICを有し、大館能代空港、秋田空港とのアクセスも良好です。能代港では、洋上風力発電の拠点化に向けた港湾整備が進められており、関連産業の集積を目指し、官民一体で取り組みを積極的に展開しております。

大館市

良質な工業用水道を有し、カーボンニュートラルに向けた取り組みを積極的に進めている大館市は、県内随一の医療機器・医療品産業とリサイクル産業の集積地です。情報産業への支援も積極的に展開しており、ワーケーションにも最適な環境で、サテライトオフィス誘致を進めています。

鹿角市

北東北3県の中心に位置しており、青森県・岩手県の主要都市と東北自動車道で直結している交通の要衝です。国内で最も早い2030年のカーボンニュートラル達成を目指すことを宣言しており、再生可能エネルギー自給率300%を超える豊富な資源を生かしながら、脱炭素に取り組む企業を積極的に応援します。

北秋田市

秋田県の北部中央に位置し、大館能代空港及び空港IC並びにJR、秋田内陸線等の豊富な交通網を有するアクセスに優れ、物流の効率化が進む自然豊かな地域です。

小坂町

国立公園十和田湖を有する自然に恵まれた地域です。鉱山の技術を活かしたリサイクル関連産業による資源循環型の町づくりを推進しています。東北自動車道ICに近く、大館能代空港まで車で30分程度の好立地です。

上小阿仁村

山々に囲まれた自然豊かな村で、相互扶助の精神を大切にしています。事務所として使用可能なレンタルルーム、会議室を併設した集住型宿泊交流拠点施設があり、秋田杉の香る豊かな空間を提供できます。

藤里町

世界自然遺産「白神山地」の麓に位置し、大館能代空港まで車で約20分の好立地に加え、光ファイバー網を整備済み。豊かな自然を子育てや生活・様々な産業に活かすことができます。

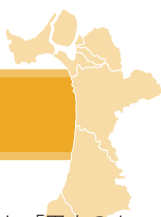
三種町

秋田県の北西部に位置し、日本海に面した自然豊かで地域資源豊富な町です。メロンや梅、アスパラなどの生産が盛んで、特にじゅんさいは、日本有数の生産量を誇る自慢の特産品です。

八峰町

日本海と世界自然遺産「白神山地」に囲まれた自然豊かな町です。きれいな水と空気、恵まれた自然が企業のイメージアップにつながります！

県央エリア



秋田市

陸・海・空の交通機関が揃い国内主要都市へのアクセスが抜群です。近年では電子デバイス、医薬・医療福祉機器、輸送機、ICT、再生可能エネルギー関連産業などの成長性・先進性の高い分野への企業誘致を積極的に展開しております。

男鹿市

ユネスコ無形文化遺産に登録された「男鹿のナマハゲ」で有名な東北有数の観光地です。県内でも降雪量の少ない比較的温暖な気候で、重要港湾船川港を有しています。

由利本荘市

電子部品・デバイス産業が集積しているほか洋上風力関連産業に参入する企業もあるなど、ものづくりが盛んな地域です。また、本荘由利サテライトオフィスでは快適なリモートワークが行えるほか、市内にある秋田県立大学、産学共同研究センターが地域企業の技術開発、共同研究をハンズオンで支援しています。

潟上市

県都秋田市に隣接したベッドタウンという都市的な特性があり、県内でも生産年齢人口の割合が高く多様な人材の確保が可能です。秋田空港から車で30分の距離にあるなど、首都圏等へのアクセスも優れています。

にかほ市

山形県との県境に位置する、県内屈指の電子部品、金属・機械加工の工業集積地で、活力ある製造業のまちに成長を遂げています。高速道路の整備も進み、高品質な製品を交通・物流の面において効率的にご提供します。

五城目町

県中央部と北部の中間に位置し、交通の要衝として発展してきました。520年以上続く朝市が月12回開催されています。秋田空港から車で40分とアクセス良好です。

八郎潟町

秋田県のほぼ中央に位置し、交通の便が良く周辺地域からの通勤に便利な地域です。17km²と一番小さな町ですが、ほとんどが開けた平地で、自然災害も少なく過ごしやすい町です。

井川町

秋田県のほぼ中央に位置し、200種2,000本の桜が咲き誇る自然景観と、彫刻が調和する公園「日本国花苑」がある町です。

大潟村

男鹿半島の東側に位置し、国営干拓事業により八郎潟を干拓し誕生した村です。広大な用地を準備しており、地元農産物を活用した食品の加工・製造・流通関連ほか、新エネルギー関連の企業を募集しています。

県南エリア



湯沢市

本市は秋田県の南の玄関口であり、東北地方の中心部に位置します。現在、東北中央自動車道が整備中であり、全線開通した場合は、東北各地への物流の拠点となります。全区画分譲済となった成沢工業団地に代わり、新たな工業団地整備を検討しております。2050年までに市内のCO₂排出実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言しており、脱炭素化に向け官民一体となって取り組んでいます。

仙北市

田沢湖・角館など東北を代表する観光拠点です。東北自動車道や秋田自動車道とのアクセスも良好です。インフラの整った工業団地があります。固定資産税相当額の10年間補助に加え、市の各部署が一体的に支援します。

羽後町

秋田県南部に位置し、秋田自動車道湯沢ICから車で10分、電子部品・デバイス関連産業が盛んな地域で、日本三大盆踊りの一つ「西馬音内（にしもない）盆踊り」で有名な町です。

横手市

秋田県南部の玄関口であり、自動車関連産業が20社以上立地する県内随一の集積地です。現在、柳田工業団地拡張を計画中であり、また、サテライトオフィス等の整備も進めておりますので、幅広い業種の企業からのお問い合わせをお待ちしております。

大仙市

陸路、鉄道、空路によるアクセスが良好な花火のまちです。令和4年4月から分譲開始となった企業団地は大変ご好評いただき、第2期分について令和6年秋の完成を目指して準備中です。縫製・金属加工・電子部品製造業が集積しているほか、サテライトオフィスやコワーキングスペースなどの整備が進み新たな働き方にも対応可能です。

美郷町

町内に114箇所以上の湧水が確認されている「水の町美郷町」。町の中心部は新幹線の停車駅・高速道路のICからともに車で15分程度に位置しています。

東成瀬村

秋田県の東南端、栗駒国定公園を擁する奥羽山脈の麓に位置する自然豊かな地域です。特別豪雪地帯の厳しい環境が、四季折々の自然を楽しませてくれます。

市町村名	担当課	TEL	投下固定資産への補助		用地取得経費への補助		雇用への補助等			固定資産税の免除等	
			有無	限度額(万円)	有無	限度額(万円)	有無	年間補助額(万円/人)	期間(年間)	有無	期間(年間)
秋田市	企業立地雇用課	018-888-5733	○	50,000 (助成金総限度額)	○	50,000 (助成金総限度額)	○	10~50	1	○	3
能代市	商工労働課	0185-89-2924	○	20,000 (研究業務に必要な有形固定資産)	○	20,000	○	10~30	3	○	5
横手市	商工労働課	0182-32-2115	○	5,000 (助成金総限度額)	○	10,000	○	30	3	○	5
大館市	商工課	0186-43-7071	○	1,000	—	—	○	10	1	○	3
男鹿市	男鹿まるごと売込課	0185-24-9143	○	3,000 (投下固定資産+用地取得限度額)	○	3,000 (投下固定資産+用地取得限度額)	○	20	3	○	3
湯沢市	商工課	0183-55-8186	○	5,000	○	5,000	—	—	—	○	3~5
鹿角市	産業活力課	0186-30-0250	○	15,000 (助成金総限度額)	○	15,000 (助成金総限度額)	○	30	3	○	3
由利本荘市	商工振興課	0184-24-6373	—	—	○	3,000	○	10	3	○	5
潟上市	商工観光振興課	018-853-5350	○	3,000	○	3,000	○	10	3	○	3
大仙市	企業立地推進課	0187-63-1111	○	10,000	○	10,000	○	15~60	1	○	5
北秋田市	商工観光課	0186-62-5360	○	10,000	○	2,500	○	30	1	○	5
にかほ市	商工政策課	0184-43-7600	○	5,000	—	—	○	25	1	○	5
仙北市	商工課	0187-43-3351	○	10,000	○	2,500	○	5	1	○	3
小坂町	観光産業課	0186-29-3908	○	3,000	—	—	○	10~30	3	○	3
上小阿仁村	総務課	0186-77-2221	—	—	—	—	○	20~30	3	○	5
藤里町	総務課	0185-79-2111	—	—	—	—	○	5~10	3	○	5
三種町	商工観光交流課	0185-85-4830	○	200	○	3,000	○	24~36	1	○	5
八峰町	産業振興課	0185-76-4605	○	1,000	—	—	○	20	3	○	3
五城目町	まちづくり課	018-852-5361	—	—	○	1,000	○	5	2	○	3
八郎潟町	産業課	018-875-5803	—	—	—	—	○	20	1	○	5
井川町	産業課	018-874-4418	○	固定資産税相当額から土地分を除いた額	—	—	—	—	—	○	3
大潟村	総務企画課	0185-45-2111	—	—	—	—	—	—	—	○	3~5
美郷町	商工観光交流課	0187-84-4909	—	—	—	—	○	5	2	○	5
羽後町	みらい産業交流課	0183-62-2111	—	—	—	—	—	—	—	○	5
東成瀬村	企画課	0182-47-3402	—	—	—	—	—	—	—	○	3

※ 要件等、規定の詳細及び他の補助等については、各市町村担当課へお問い合わせください。



秋田県の産業団地

秋田県の産業集積を牽引しています

安価な土地価格と利便性の高い交通アクセスを有する産業団地では、製造工場のみならず、研究開発拠点や情報関連産業の立地が進むなど、多様な産業が集積しています。



産業団地

番号	団地名	所在地	事業主体	団地総面積 (ha)	分譲可能 面積 (ha)	譲渡価額 (円/㎡) (割引後)	貸付料 (円/㎡・年)	地域指定
1	鹿角	鹿角市	県	21.8	3.5	4,250	48.45	過・工
2	大館第二工業団地・大館工業団地 (第2拡張地)	大館市	県	61.9	3.7	7,070	95.76	過・工
3	北秋田大野台	北秋田市	県	54.4	15.7	2,820	41.09	過・工
4	能代	能代市	県	94.4	1.9	5,440	75.41	過・工
5	昭和	湯上市	県	34.8	16.1	5,230	100.37	過・工
6	御所野西部臨空港	秋田市	県	20.0	0.4	4,410	111.15	
7	七曲臨空港	秋田市	県	67.0	20.8	5,320	85.50	過・工
8	横手第二	横手市	県	44.2	2.0	6,750	133.66	過・工
9	七日市	北秋田市	市	5.6	2.3	応相談		過
10	豊岩	秋田市	市	14.1	1.6	2,100		
11	榎ノ木平	由利本荘市	市	2.3	2.1	応相談		過
12	北野目	大仙市	市	5.5	1.1	928	48	農・過・工
13	大曲	大仙市	市	4.0	1.0	6,600		過
14	田沢湖黒沢	仙北市	市	2.9	2.6	応相談		過

※分譲状況は日々変化しますので、事前にお問い合わせください。

農＝農産地区 過＝過疎地域 工＝工場適地

分譲・貸付済団地

●秋田新都市（湯本地区）
●秋田新都市（大杉沢地区）
●秋田湾産業新拠点（A-BIZ）
●秋田港産業団地（北港背後地区・飯島地区）
●本荘工業団地
●湯沢工業団地

※「あきた企業立地サポートガイド」では

空き工場等

工場跡地等

賃貸オフィス等

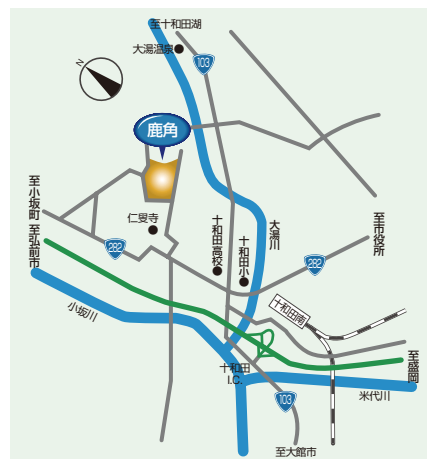
も紹介しています。

<https://common3.pref.akita.lg.jp/kigyo-rich/>

秋田県企業立地サポートガイド

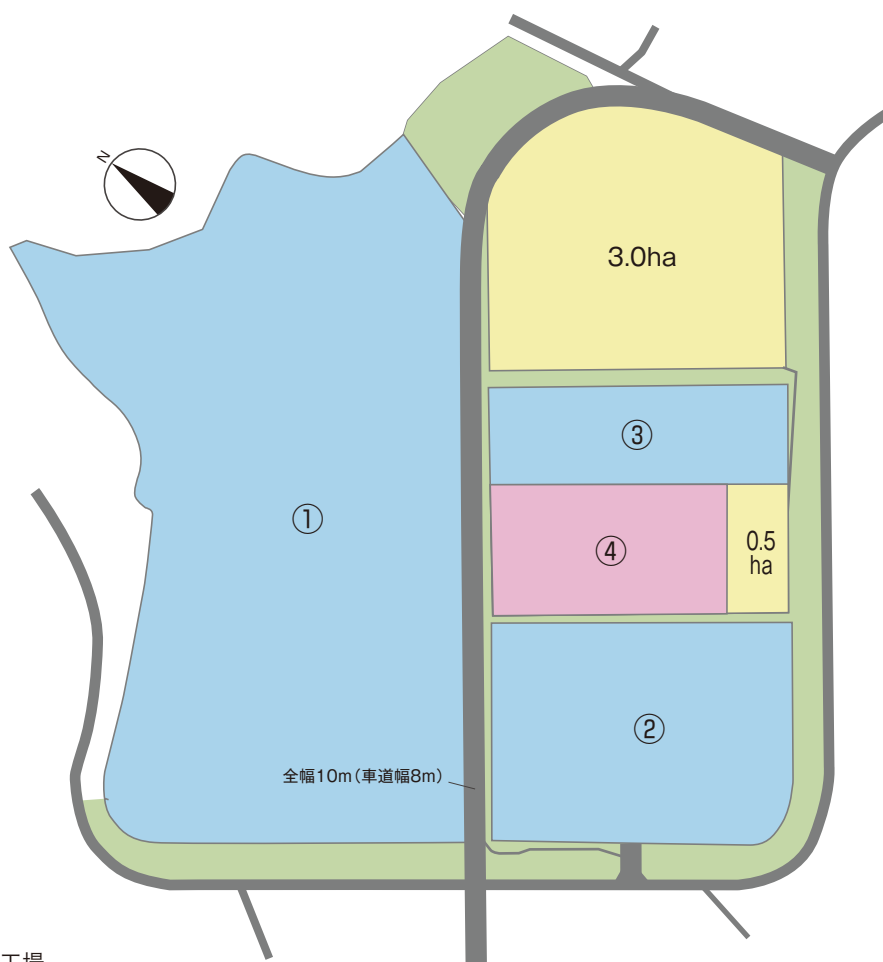
検索





所在地 鹿角市十和田山根字上の平
分譲開始 1988年(昭和63年)8月
団地面積 総面積217,978㎡、工業用地面積183,408㎡、
 分譲可能面積35,566㎡
都計法用途 都市計画区域内用途地域未指定(建ぺい率
 70%、容積率200%)
道路 国道103号へ1.2km、国道282号へ2.5km、
 東北自動車道十和田I.C.へ4.5km
鉄道 JR花輪線十和田南駅へ5km
空港 大館能代空港へ46km、秋田空港へ140km、
 青森空港へ80km、花巻空港へ133km

港 能代港(重要港湾・リサイクルポート)へ83km、
 八戸港(重要港湾・リサイクルポート)へ120km
電力 高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷
 設。特別高圧は、当団地から約4kmの66kV送
 電線より引き込み
用水 上水道から1,000㎡/日の取水可能(基本料金:
 20㎡まで4,970円(税込)、団体用 口径20mm
 以上50mm未満の場合)
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路
 を経て汁毛川へ
地耐力 深度4~11mでN値20
地域指定 過疎地域・工場適地



立地企業

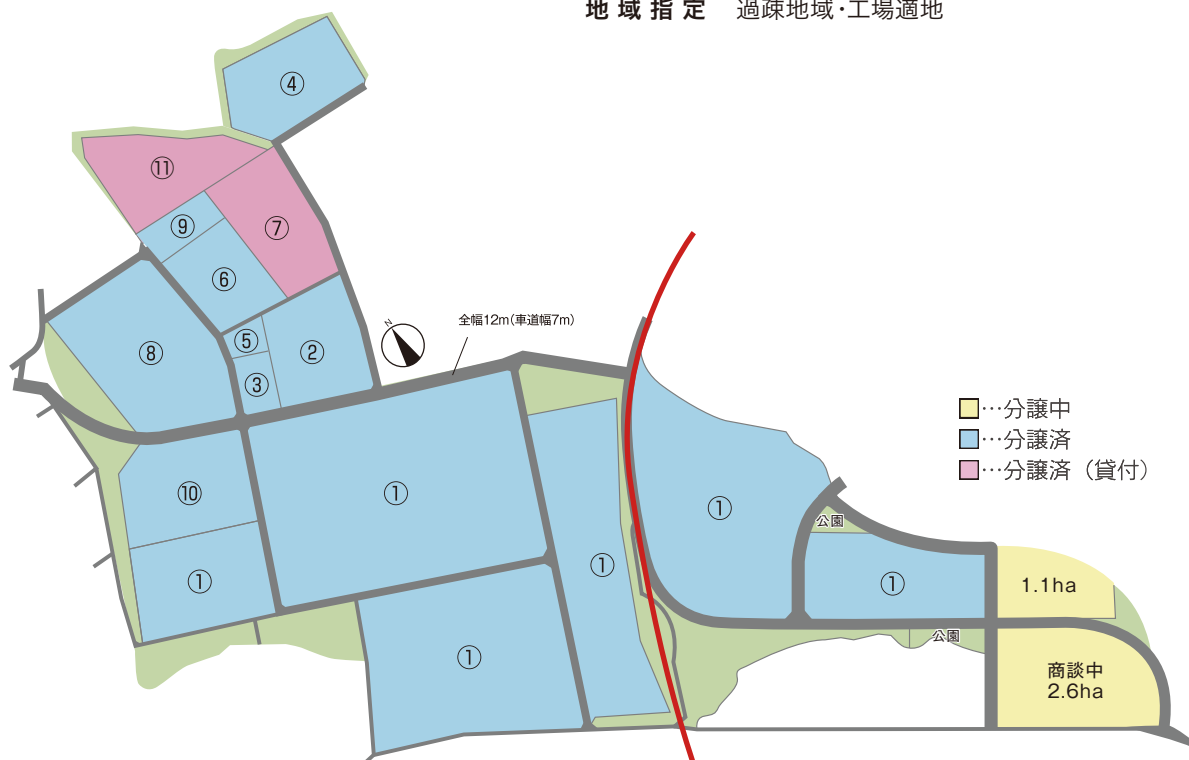
- ① アイデックス㈱
- ② ㈱サンテック
- ③ ㈱北原紙器製作所秋田工場
- ④ 十和田オーディオ㈱鹿角工場

■…分譲中
 ■…分譲済
 ■…分譲済(貸付)



所在地	大館市二井田
分譲開始	1998年(平成10年)4月
団地面積	(大館第二) 総面積481,841㎡、 工業用地面積373,918㎡ (第2拡張地) 総面積138,027㎡、 工業用地面積117,855㎡、 分譲可能面積37,547㎡
都計法用途	都市計画区域内用途地域未指定(建ぺい率 70%、容積率400%)
道路	国道7号へ6km、国道103号へ3km、国道285 号へ1.5km、東北自動車道十和田I.C.へ22km、秋 田自動車道二井田真中I.C.へ5km
鉄道	JR花輪線扇田駅へ3km

空港	大館能代空港へ20km、秋田空港へ117km、 青森空港へ81km
港湾	能代港(重要港湾・リサイクルポート)へ58km
電力	高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷 設。特別高圧は、当団地から約4kmの66kV送 電線より引き込み。または、周辺の変電所より 引き込み
用水	給水能力7,300㎡/日(10,000㎡/月まで40円 /㎡、10,000㎡超20,000㎡/月まで30円/㎡、 20,000㎡超/月20円/㎡(税抜き))
排水	立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路 を経て引欠川へ
地耐力	地耐力深度6~20mでN値30、深度15mで N値50
地域指定	過疎地域・工場適地



立地企業

大館第二工業団地

- ① ニプロファーマ(株)大館工場
- ② 株プラスチック・ホンダ大館工場
- ③ 株京都商興大館営業所
- ④ 石垣鐵工(株)
- ⑤ 株ミューチュアル
- ⑥ 株ファーマインド大館センター

立地企業

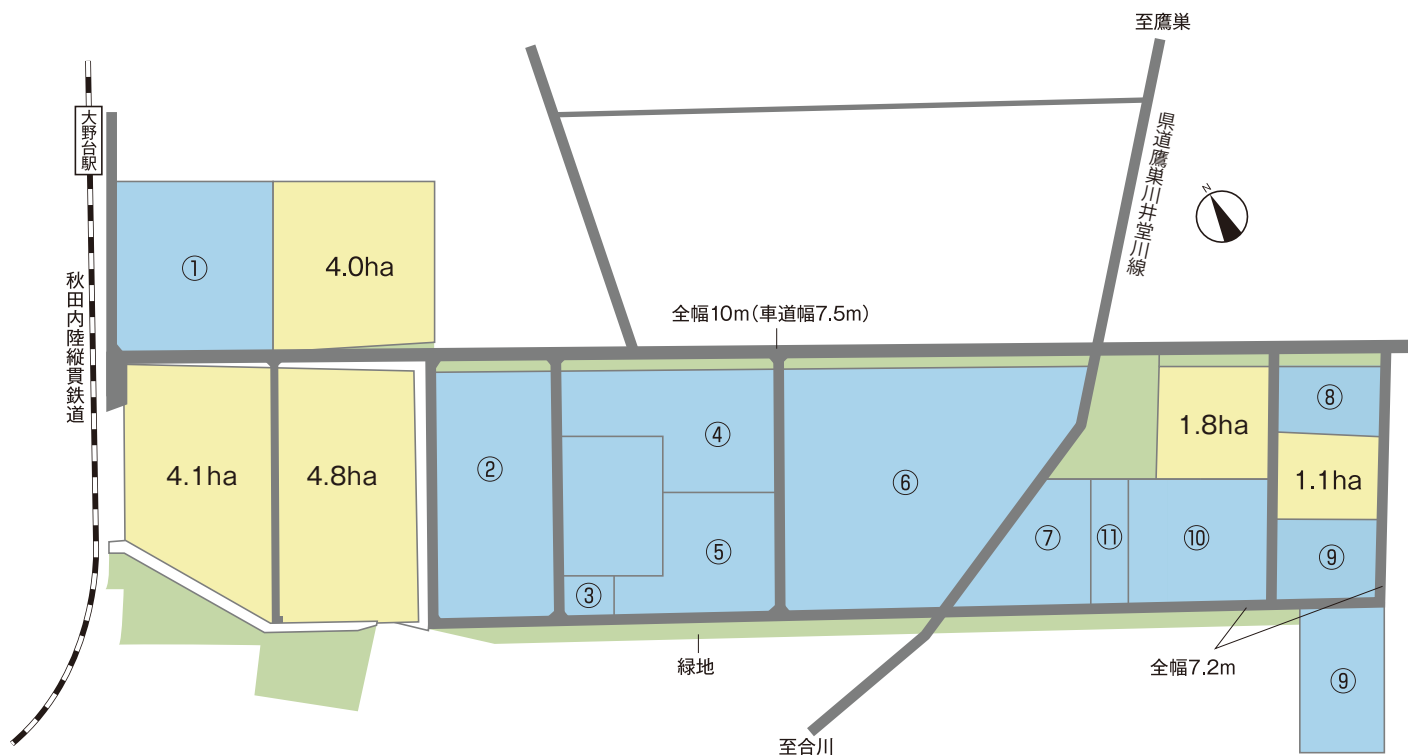
大館工業団地 第2拡張地

- ① ニプロ(株)



所在地	北秋田市上杉字金沢
分譲開始	1980年(昭和55年)4月
団地面積	総面積543,616㎡、工業用地面積460,266㎡、分譲可能面積157,215㎡
都計法用途	都市計画区域内用途地域未指定(建ぺい率70%、容積率200%)
道路	国道7号へ8km、国道105号へ5km、秋田自動車道二ツ井白神I.C.へ18km、秋田自動車道大館能代空港I.C.へ5km、東北自動車道十和田I.C.へ45km
鉄道	JR奥羽本線、鷹ノ巣駅へ6km

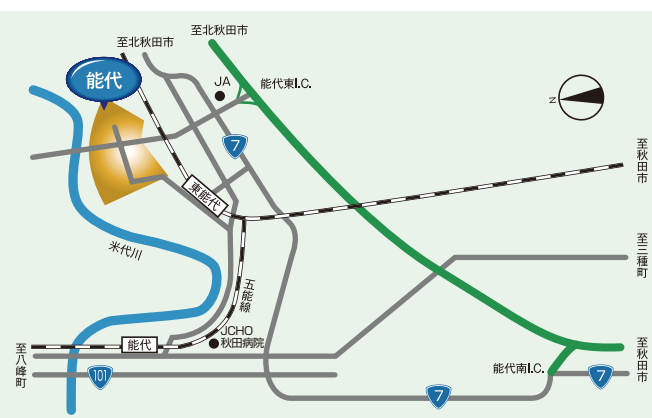
空港	大館能代空港へ5km、秋田空港へ100km
港湾	能代港(重要港湾・リサイクルポート)へ40km
電力	高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷設。特別高圧は、当団地から約5kmの66kV送電線より引き込み
用水	上水道から250㎡/日の取水可能(基本料金:10㎡まで1,760円(税抜))
排水	立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路を経て旧小猿部川へ
地耐力	深度5~7mでN値30、7m以深でN値40
地域指定	過疎地域・工場適地



立地企業

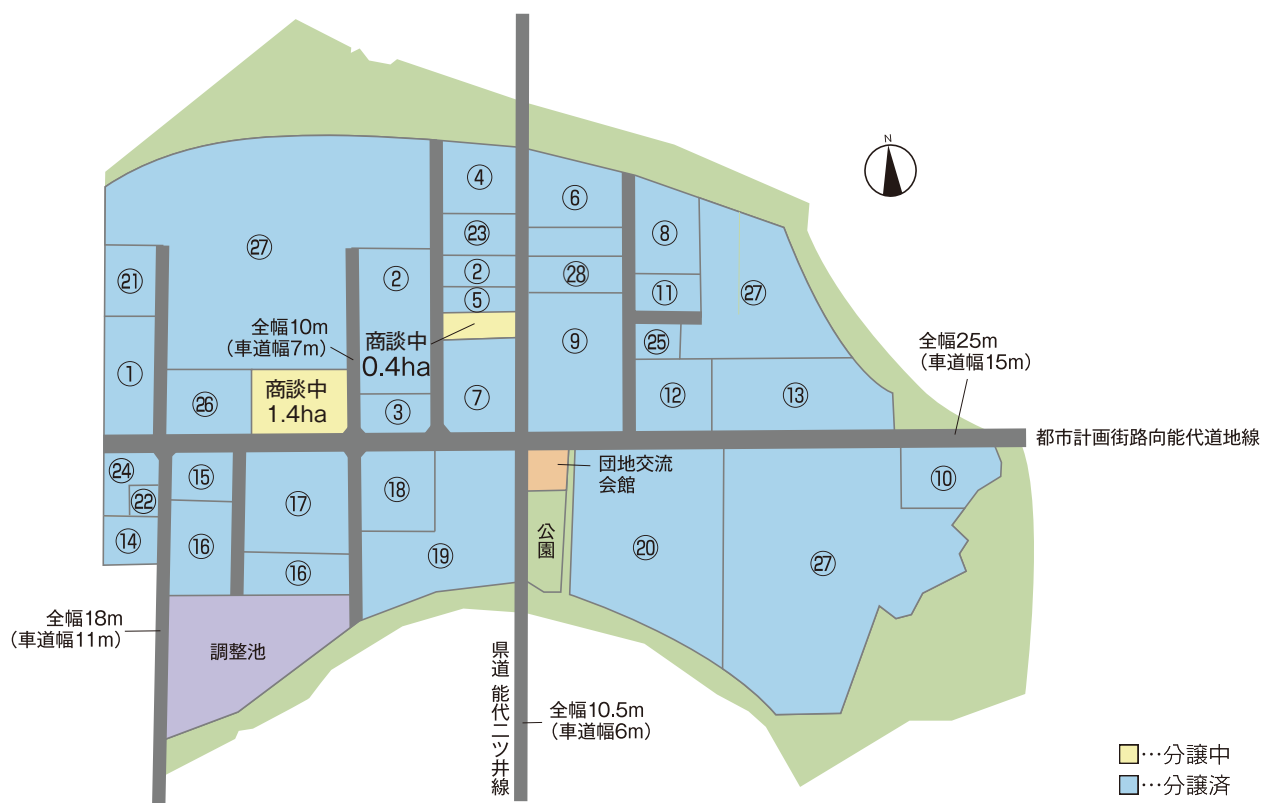
- | | |
|-------------------|---------------------|
| ①古河林業(株)プレカット事業部 | ⑦秋田青木精機(株) |
| ②ニューロング技研(株) | ⑧トーハク物流サービス(株)秋田事業所 |
| ③粉末冶金(株)秋田工場 | ⑨二ツ井パネル(株) |
| ④(株)プロテリアル金属北日本工場 | ⑩(株)クラウン精密秋田工場 |
| ⑤ティディエス(株)秋田工場 | ⑪(株)K テック |
| ⑥秋田扶桑精工(株) | |

■…分譲中
■…分譲済



所在地 能代市扇田字扇淵
分譲開始 1978年(昭和53年)4月
団地面積 総面積943,667㎡、工業用地面積771,669㎡、
 分譲可能面積18,939㎡
都計法用途 工業地域(建ぺい率60%、容積率200%)
道路 国道7号へ0.9km、秋田自動車道能代東I.C.へ
 1.5km
鉄道 JR奥羽本線東能代駅へ2.5km
空港 大館能代空港へ42km、秋田空港へ80km

港 能代港(重要港湾・リサイクルポート)へ6km
電力 高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線を敷設。特別高圧は、当団地から約2kmの66kV送電線より引き込み
用水 上水道から1,150㎡/日の取水可能
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路及び調整池を経て檜山川へ
地耐力 深度4~7mでN値35、深度16mでN値50
地域指定 過疎地域・工場適地



立地企業

- ① 東海能代精工(株)
- ② レインボーワールド(株)
- ③ 株丸三製作所能代工場
- ④ 神田工業(株)秋田工場
- ⑤ 株能代通信建設
- ⑥ 株フジモト能代営業所
- ⑦ 株丸伸運送
- ⑧ 畑クリーンサービス(株)
- ⑨ 株SMMプレジジョン

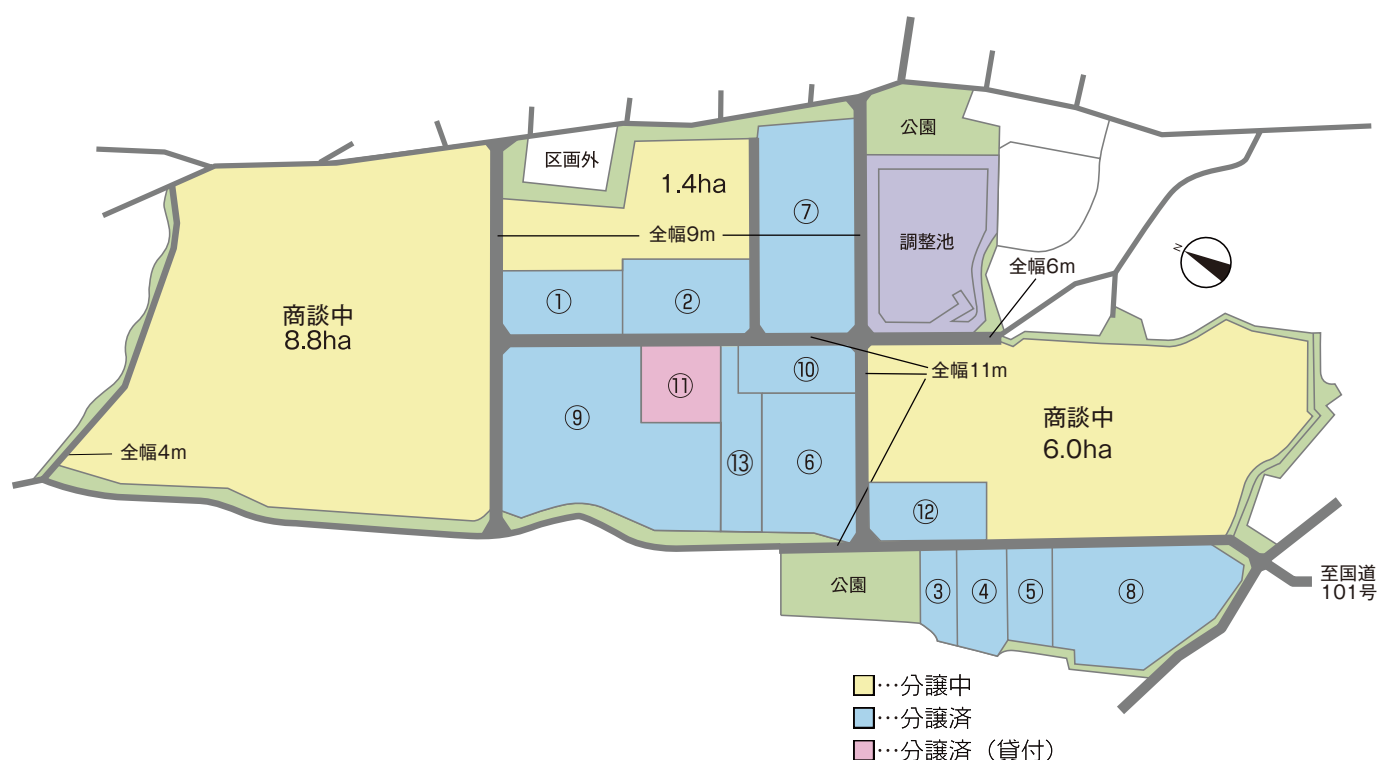
- ⑩ あきた白神農業協同組合
- ⑪ 近物レックス(株)能代営業所
- ⑫ 株ナカヨ開発推進本部北日本事業所
- ⑬ 能代オリエンタルモーター(株)
- ⑭ カナサキ産業(有)
- ⑮ 株大栄木工
- ⑯ 株安藤鉄工建設団地工場
- ⑰ ミネベアコネク(株)能代工場
- ⑱ 株森山製作所能代工場

- ⑲ 秋田エコブラッシュ(株)
- ⑳ エス・オー・シー(株)秋田工場
- ㉑ 株ソウシン
- ㉒ 株東北シーアイシー研究所秋田事業所
- ㉓ (有)アキタ電装技術
- ㉔ 株白神屋
- ㉕ 太平熔材(株)能代営業所
- ㉖ 株市川スチールエンジニアリング
- ㉗ 中国木材(株)能代工場
- ㉘ 株グラノプト



所在地 潟上市昭和久保字北野蓮沼前山
分譲開始 1995年(平成7年)4月
団地面積 総面積348,178㎡、工業用地面積269,888㎡、
 分譲可能面積161,512㎡
都計法用途 市街化調整区域内(建ぺい率70%、容積率
 200%)
道路 国道7号へ3km、秋田自動車道昭和男鹿半島
 I.C.へ4km
鉄道 JR奥羽本線大久保駅へ3.5km
空港 秋田空港へ40km
港 秋田港(重要港湾)へ15km

電力 普通高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線
 が敷設。特別高圧は、当団地から約1kmの66kV
 送電線より引き込み
用水 上水道から750㎡/日の取水可能(基本料金:
 50㎡まで14,300円(税込み))
排水 立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路
 を経て下水道へ
地耐力 深度10~15mでN値40~50
地域指定 過疎地域・工場適地



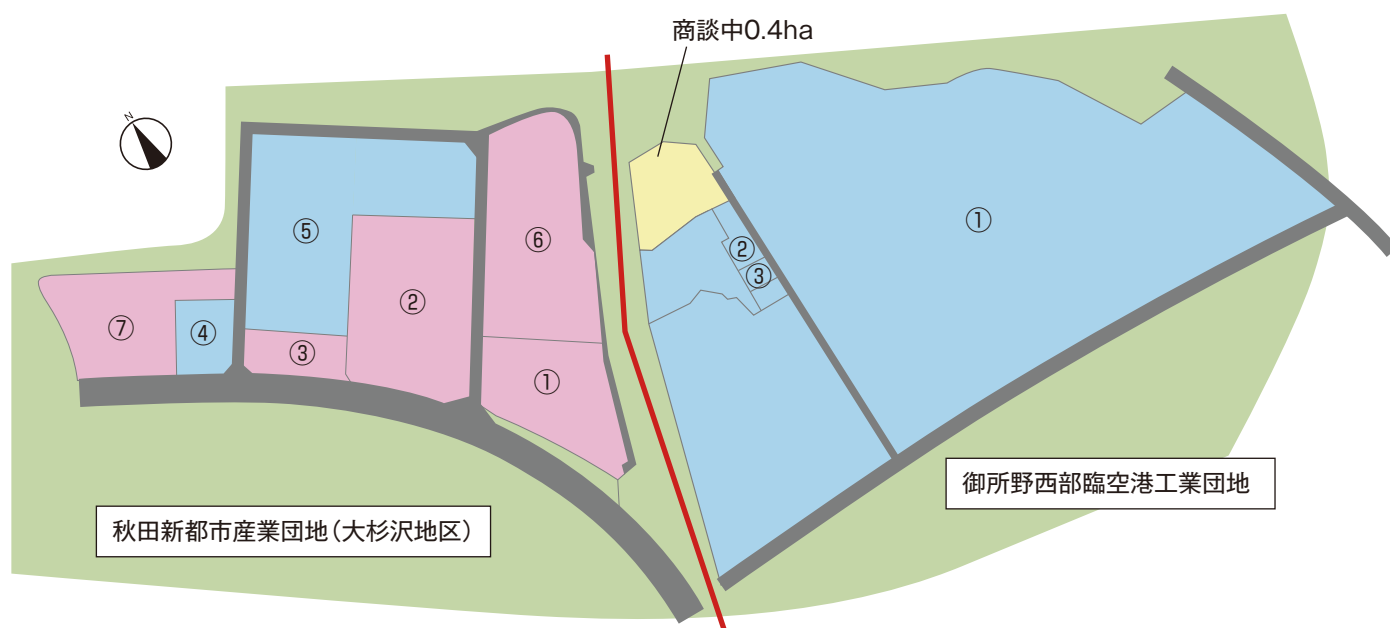
立地企業

- | | |
|---------------------|----------------|
| ①(株)秋田耐圧センター | ⑦フカイ工業(株) |
| ②(株)フレッシュダイナー秋田工場 | ⑧秋印(株) |
| ③(株)ホクエツ | ⑨(株)大晃商事 |
| ④(株)金森水産 | ⑩東北エア・ウォーター(株) |
| ⑤丸菓秋田県青果(株)農産加工センター | ⑪川崎重工業(株) |
| ⑥センコン物流(株)秋田営業所 | ⑫東洋熱科学(株) |
| | ⑬(株)大野米店 |



所在地	秋田市御所野下堤
分譲開始	(大杉沢地区) 2009年(平成21年)10月 (御所野西部) 1983年(昭和58年)
団地面積	(大杉沢地区) 総面積113,307㎡、 工業用地面積82,684㎡、 (御所野西部) 総面積200,000㎡、 工業用地面積166,500㎡
都計法用途	工業地域(建ぺい率60%、容積率200%)
道路	国道13号隣接、秋田自動車道秋田南I.C.へ3km、 日本海沿岸東北自動車道秋田空港I.C.へ5km
鉄道	JR奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ5km、 四ツ小屋駅へ1km
空港	秋田空港へ8km

港電	秋田港(重要港湾)へ12km
電力	(大杉沢地区) 高圧(6.6kV)は、団地入口まで 配電線が敷設。特別高圧は、当 団地から約1kmの66kV送電線より 引き込み
用水	(大杉沢地区) 上水道から取水可能 (御所野西部) 上水道から取水可能
排水	(大杉沢地区) 立地企業が排水基準まで処理し、 公共下水道へ (御所野西部) 公共下水道へ接続
地耐力	(大杉沢地区) 深度10~24mでN値10~40 (御所野西部) 深度15mでN値40



立地企業

- ①株パーツ産業
- ②株ほくとう
- ③東北エア・ウォーター(株)
- ④日本ニューホランド(株)

- ⑤株堀川
- ⑥株アクティオ
- ⑦株無限堂

立地企業

- ①Tianma Japan(株)秋田工場
- ②株ゆう幸
- ③双葉トータルケア(株)秋田営業所

- …分譲中
- …分譲済
- …分譲済(貸付)



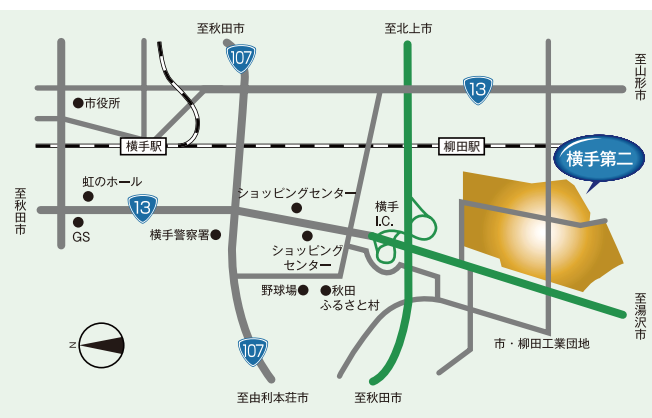
所在地	秋田市河辺戸島字七曲台	港湾	秋田港（重要港湾）へ18km
分譲開始	1984年（昭和59年）10月	電力	高圧（6.6kV）は、団地中心部まで配電線が敷設。特別高圧は、当団地から約4kmの66kV送電線より引き込み
団地面積	総面積669,850㎡、工業用地面積500,055㎡、分譲可能面積208,236㎡	用水	上水道から840㎡／日の取水可能
都計法用途	工業専用地域（建ぺい率60%、容積率200%）	排水	立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水管を経て岩見川へ
道路	国道13号へ2km、日本海沿岸東北自動車道秋田空港I.C.へ2km	地耐力	深度10mでN値50
鉄道	JR奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ15km、和田駅へ3km	地域指定	過疎地域・工場適地
空港	秋田空港へ7km		



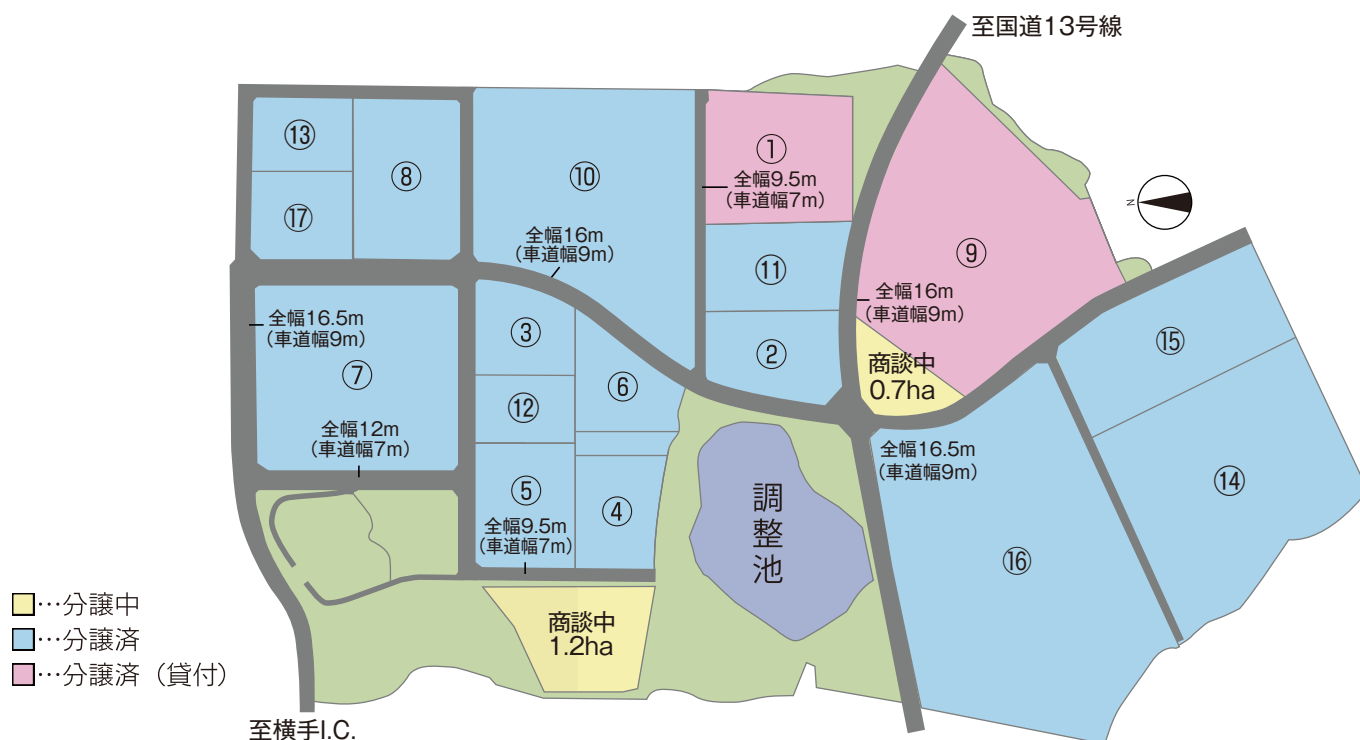
立地企業

- ①ADK富士システム(株)七曲開発センター
- ②(株)マツザワ
- (株)ビーエスエー
- ③福本製作所(株)秋田工場
- ④(株)イトー鋳造
- ⑤(株)エステーエスプロジェクト
- ⑥(株)三井光機製作所秋田工場
- ⑦ユーティーケー工業(株)
- ⑧(株)エムオーテック秋田営業支店
- ⑨東芝自動機器システムサービス(株)秋田事業所
- ⑩(株)ビーエスエー
- ⑪(株)美研ウッド
- ⑫(株)コジマ商会秋田営業所
- ⑬秋田協同清掃(株)
- ⑭東部液化石油(株)秋田工場
- ⑮アスクウッド秋田製材協同組合
- ⑯(有)秋田グリーンサービス
- ⑰あやめサービス(有)
- ⑱第一電材エレクトロニクス(株)

…分譲中
…分譲済
…分譲済（貸付）



所在地	横手市柳田	電力	高圧(6.6kV)は、団地入口まで配電線が敷設。
分譲開始	1997年(平成9年)12月		特別高圧は、当団地から約500mの66kV送電線より引き込み
団地面積	総面積442,478㎡、工業用地面積351,953㎡、分譲可能面積19,687㎡	用水	上水道から184㎡/日の取水可能
都計法用途	工業専用地域(建ぺい率60%、容積率200%)	排水	立地企業が排水基準値まで処理し、公共下水道へ
道路	国道13号へ0.2km、秋田自動車道横手I.C.へ1.6km	雨水排水	雄物川筋土地改良区と協議 500㎡以上のアスファルト舗装の場合①油分離槽設置②水質検査及び油分離槽清掃契約③土地改良区と維持管理契約など
鉄道	JR奥羽本線柳田駅へ0.6km、横手駅へ4km	地耐力	深度5～24mでN値30
空港	秋田空港へ55km	地域指定	過疎地域・工場適地
港湾	秋田港(重要港湾)へ75km		



- ①(株)秋田ヘルシー食産
- ②武蔵貨物自動車(株)
- ③東北福山通運(株)
- ④(株)ダスキンよねや
- ⑤日本一フード秋田(株)

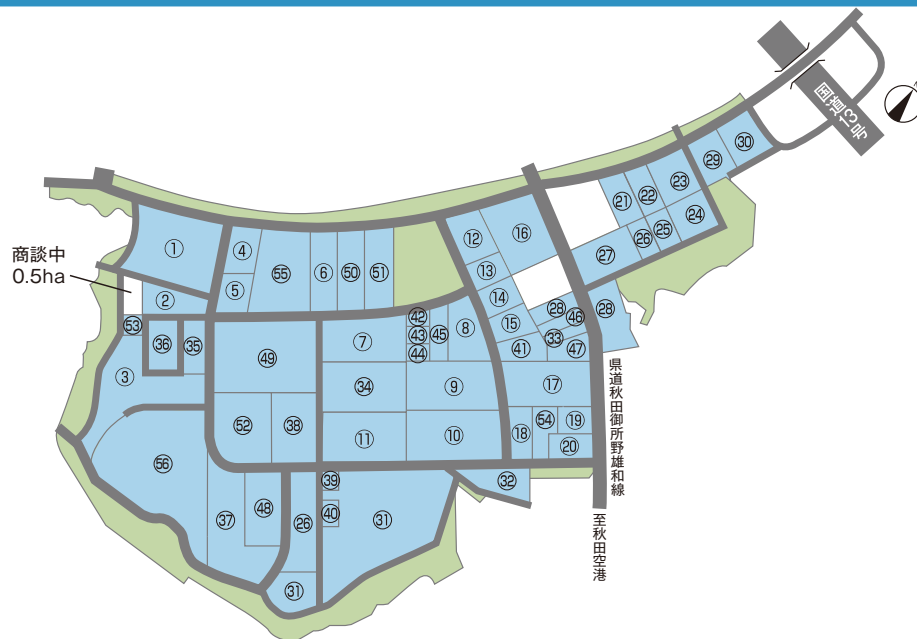
- ⑥(株)東京メニックス北日本工場
⑦陸特殊金属工業(株)
⑧大橋鉄工秋田(株)
⑨(株)プレステージ・インターナショナル
秋田BPQ横手キャンパス

- ⑩(株)アスター
秋田化学工業(株)
⑪オロテックス秋田(株)
⑫トヨタL&F秋田(株)
⑬中央鋼建(株)秋田工場
⑭(株)高英
⑮(株)東海理化トウホク
⑯イリソ電子工業(株)
⑰太平熔材(株)



所在地	秋田市御所野湯本	港	湾	秋田港（重要港湾）へ15km
分譲開始	1991年（平成3年）12月	電	力	高圧（6.6kV）は、団地中心部まで配電線が敷設。
団地面積	総面積362,000㎡、工業用地面積233,900㎡、			特別高圧は、当団地から約500mの66kV送電
都計法用途	工業地域、準工業地域（建ぺい率60%、容積率200%）			線より引き込み又は隣接変電所から引き込み
道	路	用	水	上水道から480㎡/日・工業用水は6,000㎡/日の取水可能
鉄	道	排	水	立地企業が排水基準値まで処理し、公共下水道へ（雨水・汚水分流方式）
空	港			
	秋田空港へ6.7km			

分譲・貸付終了（予定）



立地企業

- | | | | |
|-------------------|-------------------|------------------|-------------------|
| ①北東北福山通運(株) | 15(株)山星屋 | 30タルイシ機工(株)製造部 | 44(有)ケーエスケー管工 |
| ②東洋精密機工(株) | 16(株)ヤマト運輸(株) | 31(株)東北フジクラ | 45積和建設東北(株) |
| ③キヤノンカスタマーサポート(株) | 17秋田酒類製造(株) | 32(株)竹村製作所 | 46トヨタL&F秋田(株) |
| 秋田事業所 | 18秋田印刷製本(株) | 33第一建設工業(株) | 47(株)秋田クボタ |
| ④日立建機日本(株) | 19(株)クトクコーポレーション | 34佐藤(株) | 48王子コンテナー(株) |
| ⑤山二建設資材(株) | 20(株)ヨウコー | 35勅使川原産業(株) | 49福山通運(株) |
| ⑥秋田ダイハツ販売(株) | 21(株)仙台銘板 | 36(株)中野電設工業 | 50日通航空(株) |
| ⑦ネグロス電工(株) | 22ヨコハマタイヤ北東北販売(株) | 37(株)ライフサポート・エガワ | 51秋田県主食集荷商業組合 |
| ⑧広沢工業(株) | 23トヨタ部品東北共販(株) | 38(株)UMNファーマ | 52(株)角繁 |
| ⑨(株)トラフィックレンタリース | 24TTK(株) | 39(株)コスモアライアンス | 53(株)タグチアシスト |
| 10(株)五十鈴製作所 | 25三菱食品(株) | 40(有)マゼンタ | 54AOS(株) |
| 11(株)ヤマテコーポレーション | 26ヨコウ(株) | 41アルス運送(株) | 55(株)松紀 |
| 12(株)秋田物流センター御所野 | 27東北名鉄運輸(株) | 42(株)T・Kエクスプレス | 56(株)グローバルロジスティクス |
| 13(株)明成商会 | 28秋田県中古自動車販売商工組合 | (有)T・K | |
| 14山岡工業(株) | 29(株)東北丸和ロジスティクス | 43(有)カーデーション御所野 | |

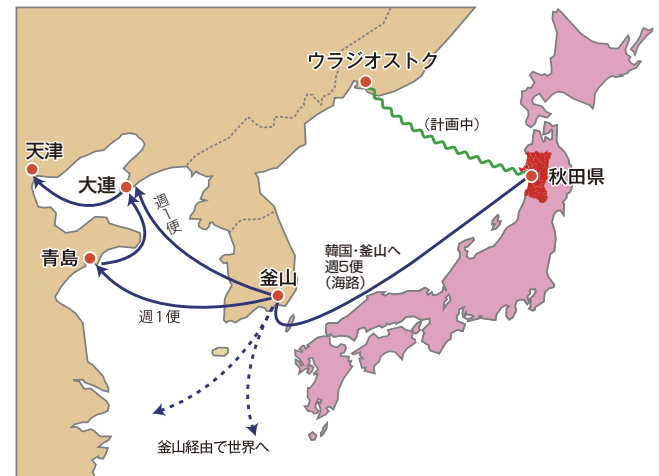
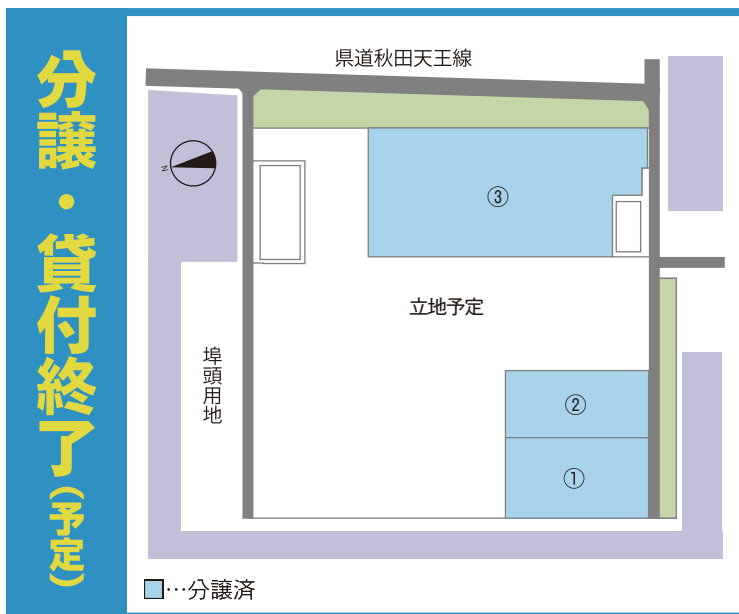
■…分譲済



所在地 秋田市飯島古道下川端
 団地面積 総面積651,000㎡、工業用地面積543,176㎡、
 都計法用途 工業専用地域（建ぺい率60%、容積率200%）
 道路 国道7号へ2km、秋田自動車道秋田北I.C.へ5km
 鉄道 JR奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ10km、土崎駅へ3km
 空港 秋田空港へ29km
 港 秋田港（重要港湾）隣接
 電力 高圧（6.6kV）は、団地周辺から引き込み。特別高圧は、当団地から約4kmの66kV送電線より引き込み



秋田港国際コンテナターミナル



充実する国際・貨物輸送手段

海上輸送（コンテナ）－秋田港

韓国（釜山）週3便

中国（青島／大連）週1便

中国（大連／天津新港）週1便

※中国航路はいずれも釜山経由

立地企業

- ① 東部ガス株
- ② 秋印株
- ③ 千代田興業株



所在地 (北港背後) 秋田市土崎港相染町字浜ナシ山

(飯 島) 秋田市飯島字穀町大谷地

団地面積 (北港背後) 総面積458,000 m²、
工業用地面積458,000 m²(飯 島) 総面積177,000 m²、
工業用地面積124,000 m²

都計法用途 (北港背後) 工業専用地域

(建ぺい率60%、容積率200%)

(飯 島) 準工業地域

(建ぺい率60%、容積率200%)

道 路 県道 (W.20) が団地に隣接、国道7号へ1.4 km、
秋田自動車道秋田北I.C.へ4 km鉄 道 JR 奥羽本線・秋田新幹線秋田駅へ10 km、
土崎駅へ2.5 km

空 港 秋田空港へ28 km

港 湾 秋田港 (重要港湾) へ100m

電 力 高圧 (6.6kV) は、団地中心部まで配電線が敷
設。特別高圧は、当団地から約3kmの66kV送
電線より引き込み用 水 上水道から400 m³ / 日 (北港背後)、600 m³ /

日 (飯島) の取水可能。工業用水も取水可能。

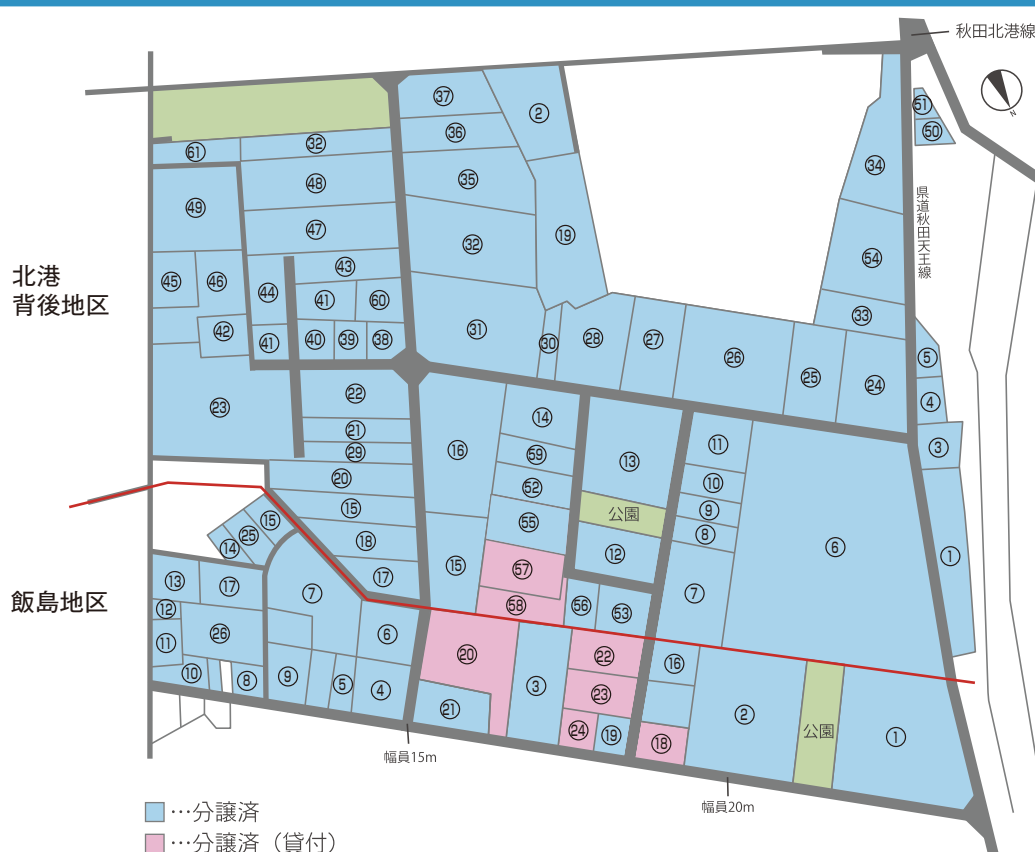
排 水 立地企業が排水基準値まで処理し、団地内専
用排水路を経て新城川 (北港背後)、公共下水道
(飯島) へ

地域指定 工場適地

立地企業 北港背後地区

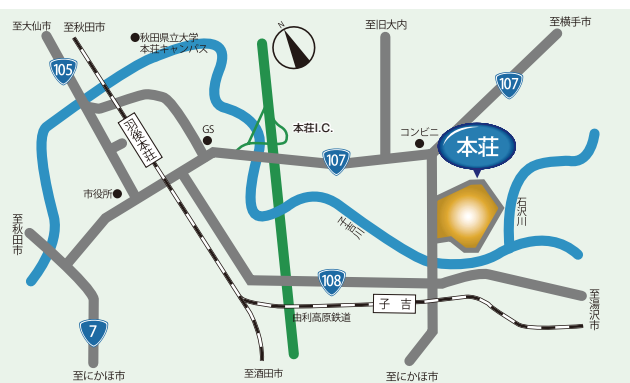
- | | | | |
|-------------------|----------------|-----------------|------------------|
| ①小坂通運(株) | ⑩(株)ジーンズ M.C.D | ②③センコン物流(株) | ④⑤(株)前田化工機 |
| ②東邦アセチレン(株) | ⑪コベルコ建機日本(株) | ④⑤(有)石川鉄工所 | (有)高富製作所 |
| ③(有)南部建設興業 | ⑫(株)湯沢クリーンセンター | 日東重機興業(有) | (有)道儀商店 |
| ④同和通運(株) | ⑬千秋アスコン | ④⑤ヨコウン(株) | (株)共同スチール |
| ⑤奥羽電気設備(株) | ⑭世紀東急工業(株) | ⑤⑥日の出運輸企業(株) | ④⑦東邦運輸倉庫(株) |
| ⑥DOWAエレクトロニクス(株) | 秋田アスコン共同企業体 | ⑥⑦東北トラック(株)秋田支店 | (株)LIXILトータルサービス |
| DOWAセミコンダクター秋田(株) | ⑮東亜リース(株) | 三菱食品(株) | (株)LIXILトータル販売 |
| 秋田ジnkソリューションズ(株) | ⑯(有)ナカムラカーサービス | ③⑦太平熔材(株) | ④⑧三和シャッター工業(株) |
| DOWAマネジメントサービス(株) | (株)川路商店 | ③⑧南州運輸(有) | 静岡三和梱包運輸(株) |
| DOWAメタルマイン(株) | ⑰佐田建設工業(有) | ③⑨(株)タムラボデー | ④⑨日本メッキ(株) |
| ⑦秋田市民生協 | 能代運輸(株) | ④⑩オークス(株) | ⑤⑩(株)ホクセイ工業 |
| ⑧(株)秋田ディックライト | ⑲(株)相場商店 | ④⑪(株)秋豊ネットライズ | ⑤⑪(株)吉田工務店 |
| ⑨新潟運輸(株) | 幸栄運輸(株) | ④⑫辻兵商事(株) | ⑤⑫(株)セキノ興産 秋田店 |
| (有)海星運送秋田 | ⑳秋酸工業(株) | (株)高田工業 | ⑤⑬(株)東北エコシステムズ |
| ⑩東日本フード(株) | ②⑥アイエイチロジスティクス | サンキ商事(株) | ⑤⑭秋田中央生コン(株) |
| ⑪コントラ(株) | サービス(株) | ④⑬秋田共栄物産(株) | 松沢工業(株) |
| ⑫トーヨータイヤジャパン秋田 | 南貨物自動車(株) | ④⑭ケンダン(株) | ⑤⑮鮫川運送(株) |
| 営業所 | 三八五流通(株) | ④⑮(有)辰佳運輸 | ⑤⑯(有)オーエスイー |
| (株)最上屋ダスキン土崎支店 | ⑳新潟運輸(株) | (有)東明建設 | ⑤⑰(株)松紀低温物流センター |
| (株)シンドウ | ㉑能代運輸(株) | カーメイクアキタ | ⑤⑱(株)みづき |
| (株)丸祐運送秋田 | ㉒(株)YAMANAKA | 秋田宇部輸送(株) | ⑤⑲秋田中央トランスポート(株) |
| ⑬東邦運輸倉庫(株) | ㉓(株)昭和コーポレーション | | ⑥⑰トラストシステム物流(有) |
| ⑭(株)タイヤサービス秋田店 | ㉔第一貨物(株) | | ⑥⑱太平化成工業(株)本工場 |
| ⑮秋田基準寝具(株) | | | |

分譲・貸付終了



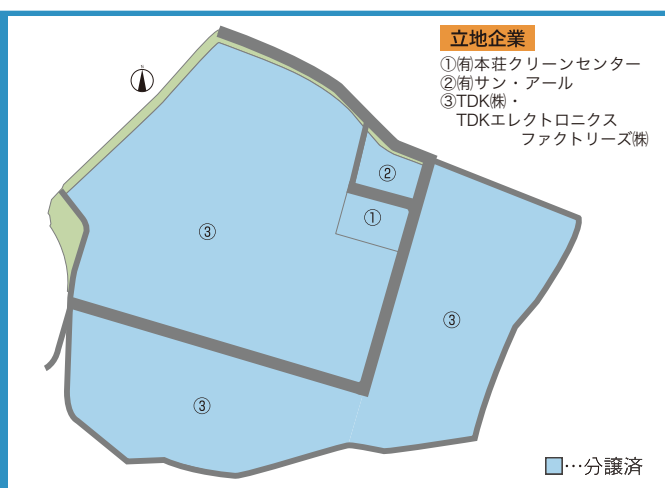
立地企業 飯島地区

- | | | | |
|------------------------|-----------------|---------------|--------------------|
| ①(株)秋田臨港 | ⑦カネ美食品(株) | ⑪(有)ディー・エス・ケー | ⑰(株)クラフトマン |
| ②佐川急便(株) | (株)トランスポート秋田 | ⑫(有)ワークスジン | ⑲(株)ウッドミル伊藤工業 |
| ③ライト工業(株) | (有)成田機電サービス | ⑬(有)サントラフィック | ⑲(株)サンワ重搬(株) |
| ケー・アイ・ケー(株) | 高橋工業所 | ⑭TOHO(株) | ⑲(株)六郷小形貨物自動車運送(株) |
| ④今野運輸(株) | ⑧(株)古川空調 | ⑮(株)男鹿興業社 | ⑲(株)東北興産(株) |
| ⑤日立グローバルライフソリューションズ(株) | ⑨(株)松紀 P K センター | ⑯(株)ヌノタニ | ⑲(有)サンライズ産業 |
| ⑥(株)日立産機システム | (株)みづき 低温倉庫 | ⑰東北発電工業(株) | ⑲太平化成工業(株)飯島工場 |
| (株)八州陸運 | ⑩(株)青工 | ⑱(株)佐々木巧作所 | ⑲日の出運輸企業(株) |



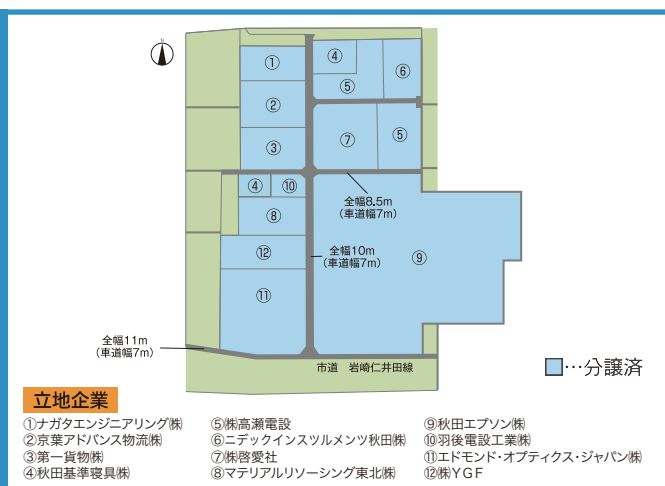
所在地	由利本荘市万願寺
分譲開始	1998年(平成10年)4月
団地面積	総面積329,252㎡、工業用地面積279,000㎡
都計法用途	都市計画区域内用途地域未指定(建ぺい率70%、容積率200%)
道路	国道108号へ0.5km、国道107号へ0.5km、国道7号へ6km、日本海沿岸東北自動車道本荘I.C.へ2km
鉄道	JR羽越本線羽後本荘駅へ5km
空港	秋田空港へ40km
港	秋田港(重要港湾)へ45km
電力	高圧(6.6kV)は、団地中心部まで配電線が敷設。特別高圧は、当団地から約2kmの66kV送電線より引き込み
用水	上水道から1,200㎡/日の取水可能
排水	立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路を経て子吉川へ
地耐力	深度18~47mでN値30
地域指定	過疎地域・工場適地

分譲・貸付終了



所在地	湯沢市岩崎字壇ノ上
分譲開始	1987年(昭和62年)4月
団地面積	総面積240,702㎡、工業用地面積214,860㎡
道路	国道13号へ1km、湯沢横手道路十文字I.C.へ4.5km、湯沢I.C.へ5km
鉄道	JR羽越本線湯沢駅へ5.5km
空港	秋田空港へ75km
電力	高圧(6.6kV)は、団地周辺から引き込み。特別高圧は、当団地から約500mの66kV送電線より引き込み
用水	上水道から300㎡/日の取水可能
排水	立地企業が排水基準値まで処理し、専用排水路を経て皆瀬川へ
地耐力	深度4mでN値48、深度7~14mでN値50
地域指定	過疎地域・工場適地

分譲・貸付終了





秋田県内のサテライトオフィス

令和5年5月末現在、秋田県内のサテライトオフィス（レンタルオフィス、シェアオフィス、コワーキングスペース等）は44件です。新型コロナウイルス感染症の拡大によるテレワークの普及を契機に、首都圏を始めとする県外企業の本県への拠点設置を促進していきます。豊富な観光資源に恵まれた秋田県はワーケーションに最適です。

1. 十和田ふるさとセンター(小坂町)

コワーキングスペース

2. 七滝活性化拠点センター(小坂町)

レンタルオフィス

3. 鹿角市まちなかオフィス(鹿角市)

レンタルオフィス コワーキングスペース

4. 732no0〜なみキノレ〜(鹿角市)

コワーキングスペース

5. 五色湖ロッジ(大館市)

その他(ロッジ)

6. MARUWWAニコメ(大館市)

レンタルオフィス コワーキングスペース

7. MARUWWAとなり(大館市)

レンタルオフィス

8. ベニヤマ自然パーク(大館市)

コワーキングスペース その他(コテージ)

9. MARUWWA(大館市)

レンタルオフィス コワーキングスペース

10. MARUWWA三角(大館市)

レンタルオフィス

11. 東光雪沢テクノパーク(大館市)

レンタルオフィス コワーキングスペース

12. community station KITAKITA(北秋田市)

レンタルオフィス

13. TANOC(北秋田市)

レンタルオフィス コワーキングスペース

14. レンタルオフィス鷹巣スポーツ(北秋田市)

レンタルオフィス

15. 阿仁比立内がっこステーション(北秋田市)

コワーキングスペース

16. コアニティ(小阿仁村)

レンタルオフィス シェアオフィス

17. Co-motomachi(能代市)

レンタルオフィス シェアオフィス コワーキングスペース

18. TENOHA能代(能代市)

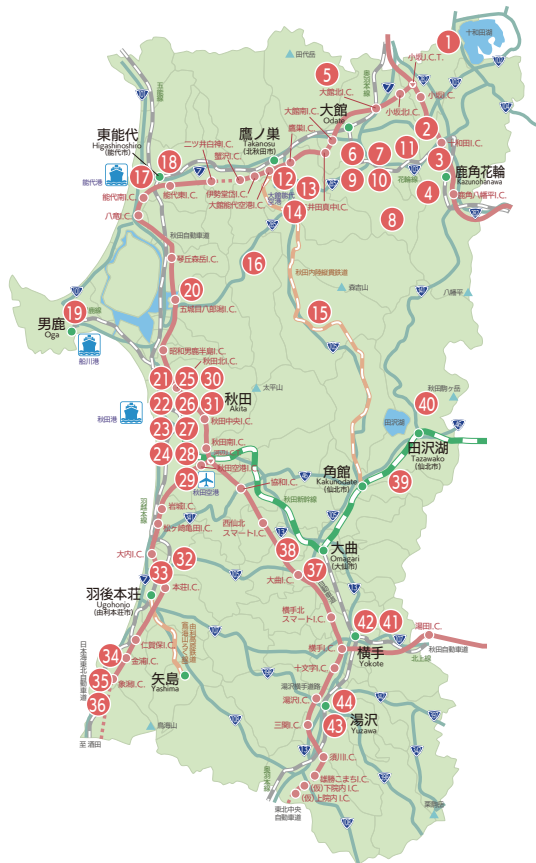
レンタルオフィス シェアオフィス その他

19. TENOHA男鹿(男鹿市)

レンタルオフィス その他

20. 五城目町地域活性化支援センター(BABAME BASE)(五城目町)

レンタルオフィス シェアオフィス



21. シェアオフィスmag(秋田市)

シェアオフィス コワーキングスペース

22. チャレンジオフィスあきた(秋田市)

レンタルオフィス コワーキングスペース

23. リージャーズ秋田駅前ビジネスセンター(秋田市)

レンタルオフィス コワーキングスペース

24. ヤマキウ南倉庫(秋田市)

コワーキングスペース

25. SDB(SHARE Dream Base)(秋田市)

コワーキングスペース

26. GALLERIA大町(秋田市)

シェアオフィス

27. AtelierAL☆VE(秋田市)

シェアオフィス コワーキングスペース

28. Newテラス広小路(秋田市)

レンタルオフィス シェアオフィス

29. PH.Space(秋田市)

コワーキングスペース その他

30. フィンランドの森(秋田市)

コワーキングスペース

31. Connect Labo OMOCE(秋田市)

コワーキングスペース

32. 本荘由利産学共同研究センター(由利本荘市)

レンタルオフィス コワーキングスペース

33. オフィスビルアドバンス(由利本荘市)

レンタルオフィス シェアオフィス コワーキングスペース

34. 三共倶楽部(にかほ市)

レンタルオフィス

35. 象潟新産業支援センター「しまのま」(にかほ市)

レンタルオフィス シェアオフィス コワーキングスペース

36. わくば(にかほ市)

レンタルオフィス コワーキングスペース

37. Shared office cozy(大仙市)

シェアオフィス コワーキングスペース

38. コミュニティスペースGATHER(大仙市)

レンタルオフィス コワーキングスペース

39. Semboku workplex(仙北市)

シェアオフィス コワーキングスペース

40. フォレスト倶楽部田園(仙北市)

その他(コテージ)

41. コワーキングスペースかま蔵(横手市)

レンタルオフィス コワーキングスペース

42. Bizサポートよこて(横手市)

レンタルオフィス シェアオフィス コワーキングスペース

43. ロイヤルパソコンシステム(湯沢市)

コワーキングスペース

44. 湯沢市創業・開業支援スペース

ゆざわ-Bizハッチ(湯沢市)

コワーキングスペース

企業の声

～秋田進出の理由～

秋田県への貢献を目指して

株式会社シンクワン

弊社は、営業力のある技術者によるワンストップ・サービスを強みに基幹システム構築や業務用アプリの開発を主体に行い、大手SIerやエンドユーザーから継続的に受注しております。

近年では社内にPC、インフラサポート部門を設置し、官公庁や大手病院、NPO法人向けの大規模なPCサポート及びインフラ（サーバ）サポートを開始いたしました。

コロナ禍でありながらも開発案件等の受注が増えていることや、首都圏での人材の確保が難しいこともあり、地方への拠点分散化を進めていた所、優秀な人材の確保や本社社員のリモート移住環境など総合的な判断により秋田県秋田市へ立地致しました。

秋田県では現地企業の新規企業開拓を行いながら、現地人材の採用を積極的に行い事業の基盤を構築していきます。



代表取締役
阿部泰男氏

企業立地に関するお問い合わせ先

●秋田県産業労働部 産業集積課

〒010-8572 秋田県秋田市山王三丁目1-1
TEL.018-860-2250、018-860-2251
FAX.018-860-3869

●秋田県企業立地事務所（東京）

【秋田県首都圏産業情報センター】

〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目6-3
都道府県会館7階
TEL.03-5212-9112 FAX.03-5212-9116

●秋田県名古屋産業立地センター

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄四丁目16-36
久屋中日ビル10階
TEL.052-261-1806 FAX.052-252-2413

●秋田県大阪事務所

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田一丁目3-1-900
大阪駅前第一ビル9階
TEL.06-6341-7897 FAX.06-6341-7979

ホームページアドレス

<https://common3.pref.akita.lg.jp/kigyo-rich/>

あきた企業立地サポートガイド

検索



この秋田県企業立地ガイドは、2,500部作成し、1部あたりの印刷単価は123.2円です。

（令和5年7月作成）

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

